

2021年度
十二月定時總會資料
公益社団法人 会津青年會議所



適用期間：2019年12月1日～2020年11月30日

開催日：2020年12月28日（月） 19:00～

会津青年會議所会館

目次

公益社団法人 会津青年会議所 2020年度 事業報告	1
公益社団法人会津青年会議所 2020年度 組織図	2
2020年度 スローガン 並びに 理事長所信	3
理事長 及び 三役所感	8
2020年度 諸会議・行事報告	14
1. 総会	15
2. 理事会	16
3. 定例会	20
4. 事業・行事開催一覧	21
2020年度 事業報告	23
5. 事業・委員会報告	
(ア) 四役	24
(イ) 総務委員会	24
(ウ) ひとまち委員会	29
(エ) 事務局	34
6. 外部団体出向者名簿	50
7. 出向者報告	51
8. 特別委員会報告	58
9. 備品明細	65
10. 2020年度 会計決算報告	67
(ア) 公益社団法人会津青年会議所 2020年度 決算書	68
(イ) 正味財産増減計算書	70
(ウ) 正味財産増減計算書 内訳表	72
(エ) 正味財産増減計算書 公益事業別内訳表	74
(オ) 正味財産増減計算書その他事業別内訳表	75
(キ) 貸借対照表	77
(カ) 財産目録	79
(キ) 決算書類に対する注記	80
11. 監査報告書	83
公益社団法人 会津青年会議所 2021年度 事業計画書	84
公益社団法人 会津青年会議所 2021年度 組織図	85
2021年度 スローガン 理事長所信 並びに 事業計画	86
公益社団法人 会津青年会議所 2021年度 各委員会 基本方針	
1. 各委員会基本方針	
(ア) 事務局	90
(イ) 総務委員会	91
(ウ) 地域委員会	92
(エ) 青少年委員会	93
2. 2021年度特別委員会	94
公益社団法人 会津青年会議所 2021年度 会計予算	
3. 公益社団法人 会津青年会議所 2021年度 予算書	95
正味財産増減計算書	98
正味財産増減計算書 内訳表	101
正味財産増減計算書 公益事業別内訳表	103
正味財産増減計算書 その他事業別内訳表	104
公益社団法人 会津青年会議所 2021年度 年間スケジュール	106

公益社団法人 会津青年会議所

2020年度 事業報告書

自 2019年12月1日

至 2020年11月30日

2020年度 組織図



(公社)日本青年会議所	
渉外委員会	委員 秦 一弘
(公社)日本青年会議所 東北地区協	
東北ゼミナール委員会	委員 若林 信一
(公社)日本青年会議所 東北地区 福島プロ	
監査担当役員	明田 圭右
アカデミー委員会	
	委員 栗城 宏修
ブロック大会実行委員会	
	委員 村岡 直哉
ふくしまの未来創造委員会	
	副委員長 深谷 瑞比
	幹事 遠藤 和輝
総務委員会	
	委員 鈴木 亮平

理事長所信

第64代理事長 星 辰典

【はじめに】

会津青年会議所（以下、会津JC）は昭和26年に全国で24番目、そして福島県として初めての青年会議所として設立しました。伝統ある会津JCは、戦後の混乱期から現在に至るまで、明るい豊かな社会の実現という理想のもと、地域の未来のために運動を展開し、本年69年目を迎えます。今、青年会議所運動が行えるのも、先輩方が会津の未来のために情熱を注ぎ、果敢に挑戦し続けてきた歴史の積み重ねがあったからであり、先輩方に対し感謝申し上げます。

JC宣言文の中に「混沌という未知の可能性を切り拓き」という言葉があります。いつの時代も社会は進化を続けているが、近年は第3次産業革命、第4次産業革命といったデジタル技術、人工知能（AI）がすさまじい勢いで進化をしており、日常の生活の中で、今まで人が行っていたことを機械が行う時代となるのは目前に迫っております。まさに現代は混沌としている状態といえるのではないのでしょうか。その時代に我々はどう価値を見出していけばいいのか。私は未知の可能性を切り拓けるのは、人間力のある人だと確信しております。人間力とは、知識や創造力、リーダーシップやコミュニケーションスキル、精神力など、魅力ある人としての能力を兼ね添えていることであります。この能力を高めるためには、自ら一步を踏み出し、人を巻き込みながら挑戦をすることで様々な経験をし、多くを学ぶことが必要です。まさに青年会議所運動そのものではないのでしょうか。我々、会津JC会員が自己研鑽を積み、地域のために果敢に挑戦をするリーダーになるべく、会員一同邁進していきましょう！

【目的意識を持ち、成長を求めよう】

我々会員は、それぞれの会社において重要なポジションを担いながら、青年会議所運動を並行して行っております。私は本年会津JCに入会し9年目を迎え、現在までの8年間、多くの時間を青年会議所運動に費やしてきました。その中で自身に芽生えたものは何か？それは常に目的意識を持ち、自己成長しなければならないということです。会津JC会員が、受動的ではなく能動的に一つ一つの活動に対して目的意識を持ちながら、先頭に立ち、活動することができれば、人として大きく成長するのではないのでしょうか。会津JC会員が人間力を高め、同じ目的のもと一致団結することで、我々が行なう事業、運動が輝くと確信しております。

そして、青年会議所で学んだことを自身の会社に還元してほしいです。なぜなら、還元することで資質が向上した会社の存在は、様々な面で地域や社会に貢献ができるのだと考えます。それこそが青年会議所を行う意義ではないのでしょうか。常に成長を求めていこう！

【より魅力のある団体になり、仲間を増やそう】

会津JCは本年21名という少ない会員でのスタートとなります。会員の拡大は、単に組織を存続させるためのものではなく、より豊かな社会となるために地域住民の意識を変え、地域発展に貢献できる人財を増やしていくための活動であるのです。その点において会員の拡大は最重要事項であり、会員の拡大は青年会議所運動の根幹でもあります。そもそも人はどのような人に惹かれるのでしょうか。それは、魅力のある人に惹かれると考えます。魅力のある会員、団体であれば「私も青年会議所に入会し成長したい」と憧れるのではないのでしょうか。そのためには人間力を高めることが必要不可欠です。

また、会員拡大は会員全員で取り組まなければ成功しません。会津JCの魅力、会員拡大の必要性を会員と共に考え、共有し、会員全員が当事者意識を持って会員拡大を実施していきます。さらに、会員拡大戦略を構築し、PDCAサイクルを確立できれば必ずや会員拡大は成功すると確信しております。一人ひとりの力は限られていますが、志を一つにした仲間が多くなればなるほど、大きなパワーとなり、地域を動かし牽引できる団体となるのです。共に仲間を増やし成長していきましょう！

【魅力ある会津と輝く人づくり】

現状の推計に基づく、会津若松市の人口動向は、2060年には6万5千人に減少するとの記載があります。人口減少は全国の市町村が抱えている問題であり、会津若松市第7次総合計画における会津若松市のビジョンは、人口10万人程度の維持を目指すと記されております。経済成長による右肩上がりの時代が終わった今、魅力ある会津と人が輝く地域をどう創出していけば良いのでしょうか。私は、地域住民が一人でも多く会津に誇りを持つことが重要であると考えます。誇りを持つためには、地域の歴史や文化を知り、より会津の魅力に気づくことが大切です。地域を知り、興味や関心を持つことで、自ら一步を踏み出すようになるのです。地域コミュニティが希薄になっている現代において、自ら一步を踏み出した人は、多くの人と積極的に交流を図るようになり、希薄になっていたコミュニティの再生の一助になると考えます。地域へ誇りや思いを持った人々が輝くことで、地域の力となり、他の地域の方の興味や関心を引き、地域内外に多くのファンが創出され、より魅力ある会津となっていくのです。

会津が好きだ、会津に住んで良かったと地域を誇れる人を一人でも多く醸成していくことが、会津JCの使命であります。地域開発事業や青少年事業を通して、魅力ある会津と輝く人づくりのために会員一丸となり、頑張っていきましょう！

【活動の土台】

青年会議所活動を行っていくうえで、会津JCの維持管理や会員が活動しやすい環境づくりが重要であります。会員一人ひとりが気持ち良く会館を使用できるよう意識をし、委員会開催がしやすい環境、情報発信がしやすい環境にしていきます。また、我々は仕事があってはじめて青年会議所活動ができることを忘れてはいけません。その中で青年会議所活動を実施していくために、どのような方法が効果的で効率的かを考え、変革していくことも大事であります。我々の活動が円滑に行うことができ、多くの人に効果的な情報発信ができる、魅力ある団体としての土台を作っていきましょう！

【成長しあうことができる同友】

会津にとって歴史的に繋がりのあるむつ青年会議所とは昭和５６年に、函館青年会議所とは平成９年に、姉妹青年会議所として締結をしました。先輩方が姉妹青年会議所を過去から現在に紡いできたことに感謝をし、交流をする中で更に深い友好関係を築いていきます。函館青年会議所は今年７０周年を迎えます。多くの会員で式典に参加し、過去を振り返るとともに、絆を深めます。姉妹青年会議所とはお互い高め合える存在として、切磋琢磨し成長していきましょう！

【成長できる出向の機会】

今年度、日本青年会議所の会頭を初めて福島県から輩出し、（会頭 浪江青年会議所 石田 全史君）必然的に出向の機会が増えます。広い視野を持つために、出向は絶好の機会です。出向することで、各地の同志と出会うことができます。私もいままでに東北地区協議会、福島ブロック協議会へ出向した経験があります。そこで感じたことは、志高い会員が自己成長を求め、出向してきていることです。私も非常に刺激を受けました。また、様々な地域特性や課題を聞くことができ、会津の可能性や魅力の再発見ができます。そして、世界まで繋がりのある青年会議所であるからこそ、様々なネットワークを構築し、各地の同志と友情を深めてほしいと思います。それが会津ＪＣの更なる成長に繋がるのではないのでしょうか。出向の機会を活かしていきましょう！

【最後に】

昨年、元号が「令和」に変わりました。人々が美しく心を寄せ合う中で、新しい文化、新しい時代を切り拓いていくという意味が込められています。いつの時代も常に先頭に立ち、新しい時代を切り拓いてきたのは青年の力であります。

いまこそ我々会津ＪＣが地域を牽引するリーダーとしての気概を持ち、会津の明るい豊かな未来の創造に向けて情熱を灯し、果敢に挑戦していきましょう！また、青年会議所は４０歳で卒業となります。４０歳までの限られた時間の中で、会員同士が心を寄せ合い、活動を通して友情を育んでいきましょう！そして、青年会議所に入会して本当に良かったといえる組織を構築すべく邁進していきます。一年間どうぞよろしくお願い致します。

基本理念

我々の運動が地域に共鳴を起こし、

ＪＣと地域が共に成長するまちの創造

公益社団法人会津青年会議所 ２０２０年度スローガン

魅力ある人間へ 磨け！輝け！

～飽くなき自己成長を求め、地域を牽引するリーダーになろう～

基本方針及び事業計画

- 1、会津青年会議所全体として取り組む事業
 - ・会員の拡大
 - ・公益社団法人日本青年会議所及び東北地区協議会
福島ブロック協議会への積極的な参加、支援
 - ・姉妹青年会議所との交流
- 2、会津青年会議所が委員会を通して取り組む事業
 - ・ひと、まちづくりを通して会員及び地域住民が成長できる事業
 - ・魅力ある会員を醸成する事業
- 3、会津青年会議所が行政、他団体と協力して行う事業
 - ・会津絵ろうそくまつり
 - ・わんぱく相撲

委員会構成

- 1、ひと・まち委員会
 - ・青少年の健全な育成を図る事業
 - ・地域社会の活性化を図る事業
- 2、総務委員会
 - ・全会員への情報の共有
 - ・総務、広報
 - ・対外的な渉外
 - ・青年会議所会員同士の交流
- 3、事務局
 - ・会員拡大の推進
 - ・魅力ある会員を醸成する事業
 - ・財務

理事長所感

第64代理事長 星 辰典

本年は「人間力」と「会員の拡大」を最重要事項として掲げました。奇しくも新型コロナウイルス感染拡大の影響で例年に比べてみれば、会員へ様々な機会の提供はできなかったかもしれません。しかし、この状況下でも会津青年会議所としてやるべきことを最大限実施していこう！という会員皆様の熱い気持ちに背中を押され、理事長の職を全うできたと考えております。

人間力を高める為には目的意識を持ち、常に挑戦していくことが重要であります。特に「めげねえぞ会津」「飲食店応援プロジェクト」事業は当初の事業計画にありませんでしたが、コロナ渦で苦境に立たされている飲食店を応援する為に立ち上げた事業であり、まさに目的意識を持って、挑戦することを体現できた事業であったと思います。

会員の拡大につきましては、正会員6名、サポーター会員5名の計11名の新しい会員を迎え入れることができました。新しい会員が増えたことにより、例会や事業、委員会活動すべてにおいて会員の出席率が高く、組織の活性化を体感できたのではないのでしょうか。この流れを止めることなく次年度以降も積極的に会員拡大に取り組んでいきましょう。

最後に、本年は判断に迷うことが多く、会員の皆さまにはご迷惑をお掛けしましたが、理事メンバーをはじめ、全会員からのご助言、ご協力を頂いたお陰で理事長の職を次年度へ引き継ぐことができました。改めまして感謝申し上げます。有難う御座いました。

三役所感

副理事長 遠藤 和輝

本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、ほとんどの事業が中止を余儀なくされました。実施するにも中止するにも異例尽くしであり、三役の一人として判断に苦勞することも多々ありました。その中でも、三役で協力し、会津若松市と連携して飲食店応援事業を推進できたことは大きな成果であると思います。

関係諸団体への出向に関しては、会議が中止となったものが多かった。会議が開催されたもののの中では、地域の諸団体、企業などの状況が共有され、地域内の動向を知ることができたことは非常にいいことでした。地域との繋がり、そして地域を牽引する団体であることの責任を改めて感じました。

担当委員会については、私の指導力不足もあり、すべての事業審議が臨時理事会となっていました。理事、監事の皆様には大変ご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。入会年数が短いメンバーが増えてきている現状を考えると、理事経験者の一人として、委員長だけでなく、メンバーの成長に繋がるような下支えができるように自己研鑽を積みたいと思います。

1年間、会員の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

副理事長 若林 信一

本年度は、二月からの新型コロナウイルスによって、理事会、例会、事業、を変更又は中止にせざるを得ない状況の元、会津青年会議所のメンバーの地域への思いを感じられた一年でした。

本来の形を変えられる柔軟さがないと達成できなかった会議所内の部分もあり、長く会議所にいるメンバーだけでなく若いメンバーも委員会等で積極的に参加し知識を深めることができたと思います。

担当委員会の委員長がとても発言力があり大変お世話になりました。模擬理事会から始まり各委員会、例会に参加できる頻度が少なく、大変ご迷惑をおかけしました。今年は理事長の元、例年よりも多くのメンバーが会津青年会議所に入り次年度に移行していく中でも活躍している中で自分もこれからの会議所をつないで行ける一人になれるよう頑張っていきます。

一年間ありがとうございました。

専務理事 田中 厚

本年度は理事長を支えるべく専務理事の役職を受けました。青年会議所活動への関わり方を再考していく良い機会となりました。コロナ禍における経済の停滞と、理事メンバーの多くが未就学児童の子育て世代という現状の中、理事長を筆頭に会のスリム化と体力づくりに力を入れた一年となりました。

それでもなお、旧態依然の価値観が根強い団体でもあるため、私自身の会議所活動への優先順位を意図的に下げる試みの年でした。それだけに、理事長、総務委員会、事務局には大変ご迷惑をおかけした部分も多く、皆様のご協力のおかげで一年間を乗り切れたと思います。仕事、家族、自分の時間が充実してこそその地域貢献だと思いますので、これからは会議所のムリ・ムダを無くしてムラを減らすビジョンを持って活動したいと思います。

一年間ありがとうございました。

2020年度 諸会議・行事報告

1. 総会

NO	総会名	とき	ところ	議事内容
1	2020年度 12月定時総会	2019年12月26日	会津青年会議所会館	議案 第一号議案 2019年度事業報告承認 の件 第二号議案 2019年度決算承認 の件 第三号議案 2020年度理事選任 の件 第四～九号議案 2020年度理事職務分担選任 の件 第十～十二号議案 2020年度監事選任 の件 報告 第一号報告 2020年度事業計画報告 の件 第二号報告 2020年度予算報告 の件
2	2020年度 12月定時総会	2020年8月17日	会津青年会議所会館	議案 第一号議案 2021年度理事候補者選出 の件 第二号議案 2021年度理事長候補者・専務理事候補者選出 の件 第三号議案 2021年度監事候補者選出 の件 報告 第一号報告 2021年度一次修正予算 の件
3	2021年度 12月定時総会	2020年12月28日	会津青年会議所会館	議案 第一号議案 定款及び諸規定変更 の件 第二号議案 2020年度事業報告承認 の件 第三号議案 2020年度決算承認 の件 第四号議案 2021年度理事選任 の件 第五～十号議案 2021年度理事職務分担選任 の件 第十一～十二号議案 2021年度監事選任 の件 第十三号議案 その他 報告事項 第一号報告 2021年度事業計画報告 の件 第二号報告 2021年度予算報告 の件 第三号報告 その他

2. 理事会

NO	とき	会議名	議事内容	
1	2019年12月26日(土)	第1回理事会	協議事項 審議事項	無し (イ) 理事長（代表理事）選定の件 (ロ) 専務理事（業務執行理事）選定の件 (ハ) 理事選定の件 (ニ) 模擬理事会審議事項一括承認の件 理事長所信の件 基本理念の件 基本方針・事業計画の件 委員会構成の件 組織図・出向者決定の件 理事会日決定の件 例会開催日決定の件 外部出向者三役一任の件 名義後援三役一任の件 特別委員会設置の件 総務委員会基本方針の件 事務局基本方針の件 ひと・まち委員会基本方針の件 2020年度予算の件 会津絵ろうそくまつり（部分審議）の件 2020年度新年会の件
2	2019年1月8日(水)	第2回理事会	協議事項 審議事項	(イ) 絵ろうそくまつり事業計画の件 (ロ) 3月例会事業計画の件 (イ) 新入会員入会（山口大輔/今野直斗）の件 (ロ) サポーター会員入会（大里正樹/星直範）の件 (ハ) 70周年準備委員会答申の件
3	2019年1月15日(水)	第1回臨時理事会	協議事項 審議事項	(イ) 絵ろうそくまつり事業計画の件 (イ) 絵ろうそくまつり事業計画の件
4	2020年2月12日(水)	第3回理事会	協議事項 審議事項	(イ) 3月例会事業計画の件 (イ) 新入会員入会の件（清水広太）の件 (ロ) 例会日変更の件 (ハ) 4月例会事業計画の件 (ニ) 3月例会事業計画の件
5	2020年3月6日(金)	第4回理事会	協議事項 審議事項	(イ) 4月例会事業計画の件 (イ) 理事監事選考委員会の件 (ロ) 基本財産等管理委員会付託の件 (ハ) 褒賞委員会付託の件 (ニ) J C 会館管理委員会付託の件 (ホ) 堺野美将くん入会の件 (ヘ) 4月例会事業計画の件
6	2020年4月6日(月)	第5回理事会	協議事項 審議事項	(イ) わんぱく相撲会津場所の件 (ロ) 6月例会事業計画の件 (イ) J C 会館管理委員会答申の件 (ロ) 基本財産等管理委員会答申の件 (ハ) 褒賞委員会答申の件 (ニ) 新年会式典事業報告の件 (ホ) 5月例会中止の件
7	2020年5月7日(木)	第6回理事会	協議事項 審議事項	(イ) わんぱく相撲会津場所の件 (ロ) 6月例会事業計画の件 (ハ) めげねえぞ会津プロジェクトの件 (イ) J C 会館管理委員会答申の件 (ロ) 基本財産等管理委員会答申の件 (ハ) 6月例会事業計画の件 (ニ) めげねえぞ会津プロジェクトの件
8	2020年5月25日(月)	第2回臨時理事会	協議事項 審議事項	(イ) わんぱく相撲会津場所の件 (ロ) 飲食店応援プロジェクトの件 (イ) わんぱく相撲会津場所の件 (ロ) わんぱく相撲延期の件 (ハ) 飲食店応援プロジェクトの件
9	2020年6月8日(月)	第7回理事会	協議事項 審議事項	(イ) 7月例会の件□ (ロ) 飲食店応援プロジェクトの件 (イ) 新入会費減免の件 (ロ) 新入会員入会の件 (ハ) 7月例会の件 (ニ) 飲食店応援プロジェクトの件

3. 定例会

N0	月例会	担 当	とき・ところ		内容
1	12月例会	総務委員会	2019年12月26日(木)	会津青年会議所会館	2020年度 十二月定時総会
2	1月例会	総務委員会	2020年1月5日(日)	会津若松ワシントンホテル	2020年度 新年会 「輝ける未来の始まり」
3	2月例会	ひと・まち委員会	2020年2月7日(金) 8日(土)	鶴ヶ城	第21回会津絵ろうそくまつり～ゆきほたる～
4	3月例会	事務局	2020年3月15日(日)	会津青年会議所会館	会津歴史検定事業 「目指せ会津っば～自己成長に繋げていこう」
5	4月例会	7月に延期			
6	5月例会	わんぱく相撲 中止			
7	6月例会	総務委員会	第一部 2020年6月20日(土) 第二部 2020年6月22日(月)	第一部 会津ポリテクセンター内会議室) 第二部 会津青年会議所会館	業務効率向上のための時間管理 「効率的な仕事・J C活動を目指して」
8	7月例会	三役	2020年7月13日(月)	かんのや	継往開来(けいおうかいらい)～過去から学び、これからの未来を開拓するために～事業 「過去から学び、これからの未来を開拓しよう」
9	8月例会	総務委員会	2020年8月17日(月)	会津青年会議所会館	2020年度八月定時総会
10	9月例会	ひと・まち委員会	2020年9月13日(日)	鶴ヶ城	石垣を守る事業 「会津の誇りを感じる」～保全活動～
11	10月例会	事務局	2020年10月13日(火)	会津青年会議所会館	会津J Cに求められているものとは？事業 「地域課題を理解し進む会津の未来」
12	11月例会	総務委員会	2020年11月13日(金)	会津青年会議所会館	納会 「Let's Brush Up!」～さらなる高みへ～

4.事業・行事開催一覧

No	開催日	種別	事業名	講師等	開催場所	担当委員会
1	2019/12/26	総会	2020年度十二月定時総会		会津青年会議所会館	四役、総務委員会
2	2020/1/4	事務所開	事務所開き		会津青年会議所会館	
3	2020/1/5	例会	公益社団法人会津青年会議所 2020年度 新年会（1月例会）		会津若松ワシントンホテル	総務委員会
4	2020/1/17 ～19	大会	京都会議		京都府京都市	事務局
5	2020/1/22	新年会	公益社団法人 だて青年会議所 新年会		だて市	四役
6	2020/1/22	新年会	公益社団法人 仙台青年会議所 新年会		仙台市	四役
7	2020/1/22	新年会	一般社団法人 もとみや青年会議所 新年会		本宮市	四役
8	2020/1/23	新年会	公益社団法人 二本松青年会議所 新年会		二本松市	四役
9	2020/1/25	新年会	一般社団法人 浪江青年会議所 新年会		会津坂下町	四役
10	2020/1/25	新年会	一般社団法人 相馬青年会議所 新年会		白河市	四役
11	2020/1/25	新年会	公益社団法人 いわき青年会議所 新年会		いわき市	四役
12	2020/1/27	新年会	公益社団法人 郡山青年会議所 新年会		郡山市	四役
13	2020/1/29	新年会	一般社団法人 会津坂下青年会議所 新年会		会津坂下町	四役
14	2020/1/31	新年会	公益社団法人 白河坂下青年会議所 新年会		白河市	四役
15	2020/2/1	会議所	第1回会員会議所会議		県内各所	
16	2020/2/2	新年会	福島ブロック協議会 新春のつどい・アカデミー開校式		伊達市ふるさとホール	総務委員会
17	2020/2/6	新年会	公益社団法人 須賀川青年会議所 新年会		会津若松ワシントンホテル	四役
18	2020/2/7 ～8	例会	第21回会津絵ろうそくまつり～ゆきほたる～（2月例会）		鶴ヶ城・御薬園	ひとまち委員会
19	2020/3/4	会議所	第2回会員会議所会議		県内各所	
20	2020/3/15	例会	3月例会 目指せ会津っぽ～自己成長に繋げていこう～		会津青年会議所会館	事務局
21	2020/3/30	会員	新入会員入会オリエンテーション		会津青年会議所会館	事務局
22	2020/5/15	姉妹	むつ青年会議所 5月例会WEB参加		WEB	
23	2020/5/30 ～31	外部	会津マルシェ スタッフ参加		総合運動公園	
24	2020/6/1 ～8/31	事業	飲食店応援プロジェクト		会津若松市内	四役
25	2020/6/20	例会	6月例会 業務効率向上のための時間管理 講習		ポリテクセンター	総務委員会
26	2020/6/22	例会	6月例会 業務効率向上のための時間管理 ワークショップ		会津青年会議所会館	総務委員会
27	2020/7/13	例会	7月例会 「継往開来～過去から学び、これからの未来を開拓するために～」		かんのや	四役
28	2020/7/18 ～19	日本	サマーコンファレンス WEB開催		会津若松ワシントンホテル	
30	2020/8/17	総会	2020年度八月定時総会(8月例会)		会津青年会議所会館	総務委員会
31	2020/8/28	監査	中間監査		会津青年会議所会館	四役
32	2020/8/29		東北WEBカンファレンス		WEB	
33	2020/9/12	清掃	クリーンふくしま一斉清掃		七日町	
34	2020/9/13	例会	石垣を守る事業2020(9月例会)		鶴ヶ城	ひとまち委員会
35	2020/9/25 ～27		第69回全国大会北海道札幌大会		WEB	
36	2020/10/10 ～11	全城	全国城下町シンポジウムin高岡 WEB開催		猪苗代町 レイクサイド観光	
37	2020/10/13	例会	10月例会 「新入会員と共に会津の未来を考える」事業		会津青年会議所会館	事務局
38	2020/11/1	姉妹	むつ青年会議所 交流会		一関	専務
39	2020/11/13	例会	納会（11月例会）		芦ノ牧プリンスホテル	総務委員会
40	2020/11/21	OB	第1回じゃがいもクラブ			
41	2020/11/22	ブロック	福島ブロック協議会 事業報告会・卒業式		パルセ飯坂	事務局
42	2020/11/27	OB	会津JCOB会 総会		ブライダルルネッサンス中ノ島	三役
43	2020/12/14		年度末監査		会津若松ワシントンホテル	四役
44	2020/12/28	総会	2021年度十二月定時総会		会津青年会議所会館	四役

2 0 2 0 年度 事業報告

三

役

理 事 長 星 辰典
副 理 事 長 遠藤 和輝
副 理 事 長 若林 信一
専 務 理 事 田中 厚

事業計画

＜事業＞

- (1) 7月例会
- (2) めげねえーぞ会津（飲食店応援事業）

担当所感

三役では、70周年準備委員会協力のもと、7月例会を開催しました。本来は、4月例会として開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大を受けて中止となり、7月例会として改めて開催しました。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、経済的な打撃を受けている飲食店を応援しようという目的で新規に始めためげねえーぞ会津プロジェクトは、会員が丸となり、今の状況だからこそ開催できた事業でした。

異例づくしの年でしたが、三役そして会員の皆様の協力があって、なんとか事業が実施できました。7月例会では非常に多くの会員に参加していただき、2021年度の創立70周年に向けて会員の意識向上につなげることができました。

反省点としては、報告書が遅くなってしまったことです。三役として、理事の模範となるよう、スケジュール通りに報告書提出しなければいけなかったと深く反省しております。

最後に、ご協力、ご支援いただいた三役、そして会員の皆様に深く御礼申し上げます。本年の理事長が掲げている魅力ある人間へ磨け！輝け！という気持ちを忘れずに、日々成長し、本会議所の活動に貢献できる人財として、自分自身をこれからも磨いて参ります。

事業活動報告

事業名				飲食店応援！「めげねえぞ会津プロジェクト」		開催日時		2020年5月7日～6月21日			
参加予定人数		会員	24名	一般	62名						
参加人数		会員	10名	一般	13名	参加率		全体率	26.7%	正会員参加率	41.7%
公益事業目的該当項目				第5条1項 政治・経済・社会及び文化等に関する調査研究を行い、または、地域経済の発展、地域住民生活の活性化を図り、住民が安心して生活できる地域をつくるための地域発展に寄与する事業							
事業目的及び事業概要											
本事業は、コロナウイルス完成症拡大に伴い、経済的な影響を受けている飲食店を応援する取り組みとして実施しました。											
5月 7日 声掛け開始 5月25日 写真撮影 第1回 6月 1日 写真撮影 第2回											
参加店舗に、テイクアウトメニューを募集しました。 募集のあったメニューの写真撮影を行い、撮影した写真を公益社団法人会津青年会議所のFacebookページに掲載し、飲食店のPRを行いました。											
【参加予定人数】 合計:86名 【当日参加者】 合計:23名(26.7%) 会員 24名 会員 10名(41.7%) サポーター会員 2名 サポーター会員 0名(0%) 新入会員候補者 10名 新入会員候補者 2名(20%) 掲載飲食店 50店舗 掲載飲食店 11店舗(22%)											
Facebookリーチ総数(11月23日時点) 6,380リーチ ※リーチ 掲載記事が表示された人数(ユニークユーザー数)											
実施までのスケジュール及びプログラム											
2020年 4月21日 委員会 2020年 4月24日 第5回三役会 2020年 5月 2日 委員会 2020年 5月 7日 第6回理事会 審議 2020年 5月22日 委員会 2020年 5月25日 写真撮影 2020年 6月 1日 写真撮影 2020年 7月 3日 委員会 2020年11月30日 第13回理事会 報告											
事業所見											
コロナ禍の中で、地域に対して我々が貢献できることがないかと始まった飲食店のテイクアウト・デリバリーメニューの情報発信を事業として開催したのが本事業でした。 会員一人ひとりが、地域のために想いを一つにして、事業として実施できたことは非常に意義のあることであったと思います。 成果としては、当初の予定より大きく下回る結果となりましたが、会津若松市の目にとまり、会津弁くうべ事業につながれたことは非常に大きな成果でした。 地域の変革団体として、どんな状況においても、地域に貢献できる活動を考えて行動できる団体であり続けたいと思います。											
協力団体											
会津若松市内飲食店											

事業活動報告

事業名	7月例会 継往開来(けいおうかいらい)～過去から学び、これからの未来を開拓するために～				開催日時	2020年7月13日(金)19:00～20:55			
参加予定人数	会員	24名	一般	12名					
参加人数	会員	21名	一般	5名	参加率	全体率	72.2%	正会員参加率	87.5%
公益事業目的該当項目	公益事業でないため該当なし								
事業目的及び事業概要									
本事業は、先輩方の活動から学び、これから私たちがどんな未来を創るのかを会員同士で話し合う機会を創出し、2020年代のビジョンを共有することを目的として開催しました。 事業名:7月例会「継往開来(けいおうかいらい) ～過去から学び、これからの未来を開拓するために～」 日時:2020年7月13日(水) 19:00～20:45 場所:会津青年会議所会館 【参加予定人数】 合計:36名 【当日参加者】 合計:26名(72.2%) 会員 24名 会員 21名(87.5%) サポーター会員 2名 サポーター会員 3名(150%) 新入会員候補者 10名 新入会員候補者 2名(20%)									
実施までのスケジュール及びプログラム									
2019年12月22日 委員会 2020年 1月24日 委員会 2020年 2月15日 委員会 2020年 2月25日 第3回三役会 2020年 3月 6日 第4回理事会 審議(4月例会→中止) 2020年 3月12日 委員会 2020年 3月19日 委員会 2020年 4月 2日 委員会 2020年 4月 9日 委員会 2020年 4月16日 委員会 2020年 4月21日 委員会 2020年 4月21日 委員会 2020年 5月 2日 委員会 2020年 5月22日 委員会 2020年 5月25日 第6回三役会 2020年 6月 8日 第7回理事会 審議 2020年 7月 3日 委員会 2020年 7月 9日 委員会 2020年 7月13日 7月例会開催 2020年 7月26日 委員会 反省会 2020年11月30日 第13回理事会 報告									
事業所見									
明るい豊かな社会実現に向けてどんなビジョンを描くのかを会員同士でアイデアを出し合うことで、お互いの考えを理解することに繋がったと考えます。これは、少ない会員の今だからこそ大切なことであると、本事業を通して改めて実感しました。講師への質問もみんなが積極的にしており、心に響いた講演であったと確信しております。 今回は、特に入会もないメンバーにとって、本会議所に所属するメンバー一人ひとりがどのような志を持って活動しているのかを知る貴重な機会となりました。結果として、非常に前向きに、今後我々はどんな運動を展開していくべきかをしっかりと共有できたと考えます。 今回の例会で高まった会員のモチベーションを70周年記念事業につなげていきたいと思ひます。									
協力団体									
なし									

三 役 2020年度事業収支決算書

(単位:円)		飲食店応援「めげねえぞ会津プロジェクト」			7月例会 継往開来(けいおうかいらい)～過去から 学び、これからの未来を開拓するために～					
項 目		予 算 額	決 算 額	差 異	予 算 額	決 算 額	差 異	予 算 額	決 算 額	差 異
(収入の部)		(収入の部)			(収入の部)			(収入の部)		
1. 基本財産運用益		0	0	0		0	0			0
2. 特定資産運用益		0	0	0		0	0			0
3. 受取会費		0	0	0	168	0	168			0
4. 事業収益		0	0	0		0	0			0
5. 受取補助金等		0	0	0		0	0			0
6. 受取負担金		0	0	0		0	0			0
7. 受取寄付金		0	0	0		0	0			0
8. 雑収		0	0	0		0	0			0
収入合計(1)		0	0	0	168	0	168	0	0	0
(支出の部)		(支出の部)			(支出の部)			(支出の部)		
1. 給料手当		0	0	0		0	0			0
2. 福利厚生費		0	0	0		0	0			0
3. 旅費交通費		0	0	0		0	0			0
4. 通信運搬費		0	0	0	168	0	168			0
5. 消耗什器備品費		0	0	0		0	0			0
6. 消耗品費		0	0	0		0	0			0
7. 印刷製本費		0	0	0		0	0			0
8. 広報報費		0	0	0		0	0			0
9. 燃料費		0	0	0		0	0			0
10. 光熱水料費		0	0	0		0	0			0
11. 賃借料		0	0	0		0	0			0
12. 保険料		0	0	0		0	0			0
13. 諸謝金		0	0	0		0	0			0
14. 租税公課		0	0	0		0	0			0
15. 委託費		0	0	0		0	0			0
16. 渉外費		0	0	0		0	0			0
17. 記念品費		0	0	0		0	0			0
18. 雑費		0	0	0		0	0			0
19. 預かり金支出		0	0	0		0	0			0
20. 予備費		0	0	0		0	0			0
支出合計(2)		0	0	0	168	0	168	0	0	0
収支差額(1)-(2)		0	0	0	0	0	0	0	0	0

四

役

理事長 星辰典
副理事長 遠藤和輝
副理事長 若林信一
専務理事 田中 厚
事務局長 鈴木 亮平

担当所感

飲食店応援プロジェクト事業を担当させていただきました事務局長の鈴木亮平です。今回コロナ禍の中で上手く会員の皆様と連携、報告が出来ずにいた中でも、多くの会員に助けられ事業を進められたことに感謝申し上げます。私自身大きな事業を担当することも初めてで、計画書や報告に不備があったことに反省しなければいけない点も多々ありました。会津青年会議所自体例会など行えない中ではありましたがこのような災害に積極的に活動することが出来るのが強みであり、会議所の存在意義を見出せた事に大きな誇りを持ってました。今後コロナ禍はまだまだ先が見えないものではありますが、臨機応変に対応できる団体を目指してまいります。

事業活動報告

事業名				開催日時	2020年6月22(月)～8月10日(月)									
参加予定人数				正会員	25名	サポーター	2名	一般	名	協力団体	会津若松市役所商工課 福島民報社会津若松支社 福島民友新聞社若松支社			
参加人数				正会員	20名	サポーター	2名	一般	名	参加率	全体率 81.5% 正会員参加率 80.0%			
公益事業目的該当項目 公1														
事業目的及び事業概要										実施までのスケジュール及びプログラム				
本事業は、新型コロナウイルス感染症拡大の抑止策になるテイクアウトでこの苦境を乗り切ろうという飲食店を、広報の面から応援することを目的に事業を開催しました。 2020年6月4日 LOM全体説明会実施 2020年6月22日～8月10日 事業実施 参加方法は2種類(LINEショップカード・スタンプラリーはがき) ■LINEショップカード(6月22日～8月10日 ラインクーポンは9月末まで使用可) 店舗にあるQRコードを読み込み、会津弁食うべ事務局と友達になり、テイクアウト1回ごとにLINE上で抽選を行い、当選した場合、次回テイクアウト時に500円OFFクーポンを使用できる。 ■スタンプラリー(6月22日～8月10日 応募は8月末まで 9月に抽選、当選者に地場産品発送) テイクアウト1回につき、1枚のシールを貼り、3枚貯まると応募できる。当選者には会津産品の詰め合わせ(5,000円相当)が当たる。 Aコース(民芸品セット)会津塗りの箸、絵ろうそく、古式起き上がり小法師 Bコース(呑んべえセット)日本酒2本(四合瓶)、馬肉セット Cコース(お菓子詰め合わせセット)羊羹、ラスク 合計:100セット										2020年	5月	5日	四役会	
										2020年	5月	7日	第6回理事会 報告事項	
										2020年	5月	8日	市役所商工課打ち合わせ	
										2020年	5月	11日	四役打ち合わせ	
										2020年	5月	13日	市役所商工課打ち合わせ	
										2020年	5月	18日	四役打ち合わせ	
										2020年	5月	18日	第2回臨時四役会	
										2020年	5月	22日	四役会・事務局委員会打ち合わせ	
										2020年	5月	25日	第2回臨時理事会 協議・審議	
										2020年	5月	24日	四役会・事務局委員会打ち合わせ	
										2020年	5月	27日	四役会・事務局委員会打ち合わせ	
										2020年	6月	1日	四役会・事務局委員会打ち合わせ	
										2020年	6月	4日	LOM全体説明会	
										2020年	6月	8日	四役会・事務局委員会打ち合わせ	
										2020年	6月	15日	四役会・事務局委員会打ち合わせ	
										2020年	6月	19日	四役会・事務局委員会打ち合わせ	
										2020年	6月	19日	市内の全世帯へチラシポスティング	
2020年	6月	22日	事業開始											
2020年	7月	1日	べこばす、ドロップへ事業内容掲載											
2020年	7月	6日	四役会・事務局委員会打ち合わせ											
2020年	7月	20日	四役会・事務局委員会打ち合わせ											
事業所見														
まず初めに、理事長をはじめ会員の皆様、そして参加されました店舗及び市民の皆様には多大なるご協力をいただきましたこと御礼申し上げます。 今回新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた飲食店を広報の面から応援することを目的に開催されましたが、事業実施日の遅れから中々飲食店が望むものとは少し離れてしまい、青年会議所として早めに事業を開始出来なかったことが悔やまれます。 しかし、はがきの応募数などから一定の効果は得られ、店舗側からも喜びの声を頂いたことは大変意義のある活動だったと思います。 このような災害の中、前向きに自主的に行動出来るのが青年会議所の強みだと考えていますので、地域のために何か出来ることを日々考えながら活動に取り組みたいと思っています。														
協力団体														
会津若松市役所商工課 福島民報社会津若松支社 福島民友新聞社若松支社 市内飲食店 37店舗														

事務局 事業収支決算書

(単位:円)		飲食店応援プロジェクト								
項 目	予 算 額	決 算 額	差 異	予 算 額	決 算 額	差 異	予 算 額	決 算 額	差 異	
(収入の部)	(収入の部)			(収入の部)			(収入の部)			
1. 基 本 財 産 運 用 益	0	0	0	0	0	0			0	
2. 特 定 資 産 運 用 益	0	0	0	0	0	0			0	
3. 受 取 会 費	0	0	0	0	0	0			0	
4. 事 業 収 益	0	0	0	0	0	0			0	
5. 受 取 補 助 金 等	5,619,000	2,074,723	3,544,277	0	0	0			0	
6. 受 取 負 担 金	0	0	0	0	0	0			0	
7. 受 取 寄 付 金	0	0	0	0	0	0			0	
8. 雑 収 益	0	0	0	0	0	0			0	
収入合計(1)	5,619,000	2,074,723	3,544,277	0	0	0	0	0	0	
(支出の部)	(支出の部)			(支出の部)			(支出の部)			
1. 給 料 手 当	0	0	0	0	0	0			0	
2. 福 利 厚 生 費	0	0	0	0	0	0			0	
3. 旅 費 交 通 費	0	0	0	0	0	0			0	
4. 通 信 運 搬 費	208,000	112,030	95,970	0	0	0			0	
5. 消 耗 什 器 備 品 費	0	0	0	0	0	0			0	
6. 消 耗 品 費	412,500	137,500	275,000	0	0	0			0	
7. 印 刷 製 本 費	0	0	0	0	0	0			0	
8. 広 報 費	555,404	485,004	70,400	0	0	0			0	
9. 燃 料 費	0	0	0	0	0	0			0	
10. 光 熱 水 料 費	0	0	0	0	0	0			0	
11. 賃 借 料	0	0	0	0	0	0			0	
12. 保 険 料	0	0	0	0	0	0			0	
13. 諸 謝 金	3,200,000	110,000	3,090,000	0	0	0			0	
14. 租 税 公 課	0	0	0	0	0	0			0	
15. 委 託 費	686,500	556,300	130,200	0	0	0			0	
16. 渉 外 費	0	0	0	0	0	0			0	
17. 記 念 品 費	499,550	628,650	△ 129,100	0	0	0			0	
18. 雑 費	57,046	45,239	11,807	0	0	0			0	
19. 預 か り 金 支 出	0	0	0	0	0	0			0	
20. 予 備 費	0	0	0	0	0	0			0	
支出合計(2)	5,619,000	2,074,723	3,544,277	0	0	0	0	0	0	
収支差額(1)-(2)	0	0	0	0	0	0	0	0		

事務局

委員長	鈴木 亮平
委員	大里 正樹
委員	堺野 美将
委員	松本 和也
委員	三宅 晃司

スローガン

目指せ人間力溢れる会津っぽ！

事業計画

《例会》

- (1) 自己成長事業(3月例会)
- (2) 新入会員と共に会津の未来を考える事業(10月例会)

《会員拡大》

- (1) 会員拡大会議

《財務》

- (1) 出入金管理
- (2) 財務諸表管理の補佐
- (3) 決算処理の補佐

委員長所感

本年「目指せ人間力溢れる会津っぽ」をスローガンに1年間活動をして参りました。1人から始まった事務局も新入会員拡大会議を重ね、徐々にメンバーが増えていき活動の幅も増えていきました。委員会開催では大里君を始め、入会してからは100%で委員会に参加頂き活気ある委員会活動となりました。また3月例会では事務局を中心とし会津の歴史検定を行い、歴史・文化を学ぶことで自己成長に繋がり、会津青年会議所としても意識共有を図ることが出来たことは大きな成果でした。10月例会では地域課題を知り、考え、創造力を身につける人材育成を目的に開催し、参加された会員から次年度以降に繋がる事業案を出して頂き人間力を高めるきっかけとなったと思います。一年間で思い出に残る事業は会津弁プロジェクトが上げられます。コロナ禍で思うように活動出来ない中ではありましたが、ポスター作成や店舗周り、事業内容を詰めていく過程は大変でしたが充実した日々を過ごすことが出来、とても勉強になる事業でした。例会や事業を通しメンバーに助けられ、学び、成長出来た1年になりましたことに感謝申し上げ本年度の総括とさせていただきます。1年間ありがとうございました。

事業活動報告

事業名 3月例会「会津歴史検定」				開催日時 2020年3月15日(日) 10:00～16:00	
参加予定人数 正会員 23名 サポーター 2名 一般 名		(取材)福島民報社会津若松支社 福島民友新聞社会津若松支社			
参加人数 正会員 12名 サポーター 2名 一般 名		参加率 全体率 56.0% 正会員参加率 52.2%			
公益事業目的該当項目他1					
事業目的及び事業概要			実施までのスケジュール及びプログラム		
会津地域における歴史・文化の知識や教養を身につけ人間力を高めることを目的として本事業を開催致しました。 場所 会津青年会議所会館 市内各地の史跡 事業内容 第一部 会津に関するテストを行う(個人) 第二部 史跡を巡る問題(グループワーク) 第三部 史跡を巡った中での問題点や再発見した点などを発表してもらう。			2019年 12月12日 事務局委員会 12月17日 事務局委員会 12月19日 事務局委員会 12月21日 第2回四役会 12月26日 事務局委員会 2020年 1月 8日 第2回理事会 協議 1月17日 事務局委員会 1月28日 第3回四役会 2月 3日 事務局委員会 2月12日 第2回理事会 協議 審議 2月20日 事務局委員会(テスト作成) 2月25日 事務局委員会(テスト作成) 3月 5日 事務局委員会(備品準備) 3月 6日 第3回理事会 3月13日 事務局委員会(リハーサル) 3月15日 事業当日 3月17日 事務局委員会(反省会 事業報告書作成) 3月27日 事務局委員会(事業報告書作成) 4月 6日 第4回理事会 報告書上程		
事業所見					
会津青年会議所として活動していく中で、必ずと言っていいほど会津の歴史・文化について触れる機会が多々ありました。ただ触れる機会があるたびに知識の無さから活動に前向きになれない場面もありました。今回の事業を通して会津の歴史・文化を学ぶことで自己成長に繋がり、会津青年会議所としても意識共有を図ることが出来たことは大きな成果に繋がったと思います。また市民を巻き込んで事業を実施することも視野に入れて次年度以降にも繋げることが出来ればと思います。					
協力団体					
(取材) 福島民報社会津若松支社、福島民友新聞社会津若松支社					

事業活動報告

事業名 10月例会「会津JCに求められているものとは？」		開催日時 2020年10月13日(火)19:00～21:00	
参加予定人数 正会員 27名 サポーター 5名 一般 名		(取材)福島民報社会津若松支社 福島民友新聞社会津若松支社	
参加人数 正会員 16名 サポーター 4名 一般 名		参加率 全体率 62.5% 正会員参加率 59.3%	
公益事業目的該当項目他1			
事業目的及び事業概要		実施までのスケジュール及びプログラム	
本事業は地域課題やニーズが多様化している中で、創造力を持って解決に向かうプロセスを構築出来る人材の育成を目的に開催致します。 講師：会津若松市教育委員会教育長 寺木 誠伸 様 テクノアカデミー会津 観光プロデュース学科長心得(兼)教務主任		2020年 7月 2日 委員会	
		2020年 7月 9日 委員会	
		2020年 7月 17日 委員会	
		2020年 7月 27日 第10回四役会	
		2020年 7月 29日 委員会	
		2020年 7月 30日 講師選定打ち合わせ	
		2020年 8月 5日 委員会	

長尾 具嗣 様 神明通り商店街振興組合 理事長 堂平 義忠 様 【オブザーブ参加】 新入会員候補者2名 会津若松市役所商工課 1名 会津青年会議所OB1名	2020年 8月 6日 第9回理事会 協議 2020年 8月 17日 講師打ち合わせ2 2020年 8月 19日 委員会 2020年 8月 27日 第11回四役会 2020年 8月 29日 委員会(コーディネーター質問作成) 2020年 9月 3日 委員会 講師打ち合わせ3 2020年 9月 6日 第10回理事会 協議 審議 2020年 9月 11日 委員会 2020年 9月 14日 第3回臨時四役会 協議 審議 2020年 9月 17日 委員会(資料作成) 2020年 9月 18日 第3回臨時理事会 協議 審議 2020年 9月 24日 委員会(資料作成) 2020年 9月 28日 委員会(資料作成) 2020年10月 1日 委員会(理事長との打ち合わせ) 2020年10月 13日 10月例会 本番 2020年10月 17日 委員会(アンケート集計作業 会員への共有) 2020年10月 18日 委員会(投票のご案内) 会員への例会参加御礼を発送(ペンギン) 2020年10月 中旬 アンケート結果発表 2020年10月 下旬 委員会(反省会)(報告議案作成) 2020年10月 下旬 第12回四役会 2020年11月 7日 第11回理事会 報告 パネルディスカッション
事業所見	
私たち会津青年会議所が地域に頼られ、求められる団体であり続けるには、地域の課題を知り解決することが必要なことと思ひ、事業を開催させて頂きました。3人の講師をお呼びし、地域・青少年・観光と分野別に課題をお聞きし、感じたことは自身の町に起きている問題の無知さでした。問題に直面さえしていないのが現実だったように思えます。今後活動していく上で色々な団体や人々と関わりを持ち、地域を良くしていくために何が出来るのか考える必要があると感じた例会になりました。	
協力団体	
(取材) 福島民報社会津若松支社、福島民友新聞社会津若松支社	

事務局 2020年度事業収支決算書

(単位:円)		3月例会			10月例会					
項 目	予 算 額	決 算 額	差 異	予 算 額	決 算 額	差 異	予 算 額	決 算 額	差 異	
(収入の部)	(収入の部)			(収入の部)			(収入の部)			
1. 基 本 財 産 運 用 益	0	0	0	0	0	0			0	
2. 特 定 資 産 運 用 益	0	0	0	0	0	0			0	
3. 受 取 会 費	0	0	0	15,500	15,001	499			0	
4. 事 業 収 益	0	0	0	0	0	0			0	
5. 受 取 補 助 金 等	0	0	0	0	0	0			0	
6. 受 取 負 担 金	0	0	0	0	0	0			0	
7. 受 取 寄 付 金	0	0	0	0	0	0			0	
8. 雑 収 益	0	0	0	0	0	0			0	
収入合計(1)	0	0	0	15,500	15,001	499	0	0	0	
(支出の部)	(支出の部)			(支出の部)			(支出の部)			
1. 給 料 手 当	0	0	0	0	0	0			0	
2. 福 利 厚 生 費	0	0	0	0	0	0			0	
3. 旅 費 交 通 費	0	0	0	0	0	0			0	
4. 通 信 運 搬 費	0	0	0	252	0	252			0	
5. 消 耗 什 器 備 品 費	0	0	0	0	0	0			0	
6. 消 耗 品 費	0	0	0	0	0	0			0	
7. 印 刷 製 本 費	0	0	0	0	0	0			0	
8. 広 報 費	0	0	0	0	0	0			0	
9. 燃 料 費	0	0	0	0	0	0			0	
10. 光 熱 水 料 費	0	0	0	0	0	0			0	
11. 賃 借 料	0	0	0	0	0	0			0	
12. 保 険 料	0	0	0	0	0	0			0	
13. 諸 謝 金	0	0	0	15,000	15,001	△ 1			0	
14. 租 税 公 課	0	0	0	0	0	0			0	
15. 委 託 費	0	0	0	0	0	0			0	
16. 渉 外 費	0	0	0	0	0	0			0	
17. 記 念 品 費	0	0	0	0	0	0			0	
18. 雑 費	0	0	0	248	0	248			0	
19. 預 か り 金 支 出	0	0	0	0	0	0			0	
20. 予 備 費	0	0	0	0	0	0			0	
支出合計(2)	0	0	0	15,500	15,001	499	0	0	0	
収支差額(1)-(2)	0	0	0	0	0	0	0	0		

総 務 委 員 会

委員長 林 陵 平
副委員長 深 谷 瑞比古
副委員長 和 泉 潤一郎
副委員長 下 平 常 貴

スローガン

逆境こそ成長の機会(チャンス)

事業計画

〈例会〉

- (1) 新年会 (1月例会)
- (2) 会員勉強会 (6月例会)
- (3) 納会 (11月例会)

〈業務〉

(1) 総務

- ① 会員台帳・名簿・J C 手帳の作成
- ② 管理一般
(J C 会館、備品、各種資料、グループオフィス、新入会員への入会手続き業務)
- ③ 総会の運営
- ④ 各種会議の設営・セクレタリー及び議事録の作成

(2) 広報部門

- ① 広報誌「明日のために」1月作成・発行
- ② ホームページ、その他各種媒体(S N S 等)を活用した情報の発信

委員長所感

今年は初委員長として右も左もわからないまま皆様に支えられながら突き進んできました。新年会をはじめ6月例会、理事会等を経験するたびに自分に不足しているスキルや経験、考え方を思い知らされ、成長を感じられる一年になったと感じました。委員長を経験したことで自分が出来なかったことを反面教師として次年度は副理事長として次年度委員長陣を支え、フォローしていきたいと思います。

反省点は多くありますが広報をもっと徹底させるべきでした。Facebookというツールがあるにも関わらず使いこなせず、やっと投稿ができるようになったレベルでした。せっかくみんなで行った例会や事業を発信していくことで会員の参加意欲にもつなげ、外に会津青年会議所の存在を知らせる良いツールであるので次年度も総務委員会担当理事ではないがフォローしていって今年度自分が出来なかったことを達成していきたいと感じました。

事業活動報告

事業名	1月例会 新年会			開催日時	2020年1月5日(日) 17:00～17:55		
参加予定人数	正会員 21名	会員候補者 15名	一般 329名	協力団体	特に無し		
参加人数	正会員 12名	会員候補者 6名	一般 94名	参加率	全体率 30.7%	正会員参加率 57.1%	
公益事業目的該当項目 他2 会員間及び諸団体との交流事業							
事業目的及び事業概要				実施までのスケジュール及びプログラム			
本事業は会津青年会議所がお世話になっている方々をお招きし、2019年度の活動の報告、2020年度の運動指針を発表する場として開催しました。福島県で一番初めに実施するLOMであるので他LOMの参考になるような新年会を目指し。新年会式典の部と懇親会の部を開催。 会場 会津ワシントンホテル 飛翔の間 参加人数 【参加予定人数】合計 :365名 【当日参加者】合計 :112名 (30.6%) 来賓・来訪JC 90名 来賓・来訪JC 77名 (85.5%) 特別会員 239名 特別会員 17名 (7.1%) 会員 21名 会員 12名 (57.1%) 新入会員候補者 15名 会員候補者 6名 (40.0%) 事業内容 ・理事長新年の挨拶 ・来賓祝辞 ・鏡割り ・餅つき ・歓談 ・事業報告スライドショー				2019年 9月26日 総務委員会			
				10月 1日 会場打ち合わせ			
				10月21日 総務委員会			
				10月28日 総務委員会			
				10月30日 第2回模擬理事会(報告のみ)			
				11月 5日 総務委員会			
				11月 8日 第3回模擬四役会			
				11月18日 総務委員会			
				11月22日 第3回模擬理事会			
				12月 2日 第4回模擬四役会			
				12月 5日 総務委員会、会場打合せ			
				12月 6日 第4回模擬理事会			
				12月 6日 総務委員会(招待状発送)			
				12月16日 全体リハーサル			
				12月20日 正会員・特別会員・招待客返信締め切り			
				12月23日 総務委員会 (席次表、式次第作成)			
				12月27日 総務委員会 会場・代表幹事 最終打合せ・備品準備			
				2020年 1月 4日 総務委員会(リハーサル)			
				1月 5日 新年会当日			
				1月13日 委員会(事業報告書作成)			
				2月10日 委員会(事業報告書作成)			
				4月 6日 第5回理事会 報告上程			
事業所見							
1月5日が今年の日曜ということもあり、翌日から始業となる企業が多くなると判断し例年より開始時間を1時間30分早くしてみました。それにより、参加できなくなる正会員もおり、デメリットもあったが遠くから参加していただいた来賓・来訪のお客様には早く終了することで参加しやすくなると考えられました。 式典の中でセレモニーを行いませんでした。来賓の方がいる中でJCのセレモニーを行うことに抵抗があったからです。これについても特別会員から否定的な意見もあったと思いますが、やっていないLOMもあるのでやらないというのも一つの考え方だと感じました。 新年会運営に関してはタイムスケジュール通りに進み大きな問題はなかったが、各会員がその場の判断で処理してくれていたのが助かりました。総務委員会をはじめ正会員の参加率が低いことは私の力不足でした。							
協力団体							
特に無し							

事業活動報告

事業名	6月例会「業務効率向上のための時間管理」	開催日時	第一部受講 2020年6月20(土) 09:30～16:30 第二部ワークショップ 2020年6月22(月) 19:30～20:30
参加予定人数	正会員 25名 サポーター会員 2名 合計 27名	協力団体	ポリテクセンター会津
参加人数	正会員 22名 サポーター会員 2名 合計 23名	参加率	全体率 85.2% 正会員参加率 88.0%
公益事業目的該当項目	他1 会員の資質向上事業		
事業目的及び事業概要		実施までのスケジュール及びプログラム	
本事業では、会員が共通して抱えている人材不足という課題において第一部受講で限られた人員で最大限の成果を上げる手法であるタイムマネジメントを学ぶ機会を創出し、そこで学んだことを第二部ワークショップとして会員同士で議論し、JC及び自社における作業のムダ・ムラ・ミスを改善し、作業効率・生産性を向上させることを目的とした事業である。 ・第一部受講 日時 2020年6月20(土) 09:30～16:30 場所 会津ポリテクセンター内講義室 参加人数 会員(サポーター会員含む)12名 第二部ワークショップ 日時 2020年6月22(月) 19:30～20:30 場所 会津青年会議所会館 参加人数 会員(サポーター会員含む)23名		2020年 2月22日 総務委員会 3月13日 総務委員会 3月25日 第4回四役会 3月30日 総務委員会 4月 6日 第5回理事会 上程 協議 4月 9日 総務委員会 4月24日 第5回四役会 4月29日 総務委員会 5月 7日 第6回理事会 協議 審議 5月11日 総務委員会 6月16日 総務委員会 6月20日 事業当日 6月22日 ワークショップ、意見交換会 6月26日 総務委員会 (反省会 事業報告書作成) 7月12日 総務委員会 (事業報告書作成) 8月14日 総務委員会 (事業報告書作成) 9月 7日 第10回理事会 報告書上程	
事業所見			
6月例会では講義内容に関してはこちらで選定し、講師選定や会場設営に関しては会津ポリテクセンター様に運営していただく方法で第一部の講義を行いました。その理由として最適な講師を選定するにはこちらの人脈では選定できないと判断したからです。講義に関しても少しテンポよく進行し多くのことが学べればよかったと感じました。その中でも会津JC活動に生かせる考えや手法が見つかったことは収穫でした。 第二部ワークショップでは多くの会員が参加し、議論し青年会議所活動の改善すべき事項をあげ、その意見を総務委員会で纏め四役へ提案し、後日四役より返答もあり、これからの会津JCの進むべき方向が少しは見えたことは大きな成果であったと感じました。			
協力団体			
ポリテクセンター会津			

事業活動報告

事業名	11月例会「納会」	開催日時	2020年11月13日(金)19:00～20:54
参加予定人数	正会員 27名 サポーター会員 5名 合計 32名	協力団体	特に無し
参加人数	正会員 22名 サポーター会員 2名 合計 23名	参加率	全体率 71.9% 正会員参加率 81.5%
公益事業目的該当項目	他2 会員間及び諸団体との交流事業		
事業目的及び事業概要		実施までのスケジュール及びプログラム	
(公社)会津青年会議所、2020年の一年間の締めくくりとして出向者報告、委員会報告、新入会員からの感想を行い一年間の運動の検証と課題を全会員が共有し合うことで次年度以降も一丸となって活発な青年会議所運動を推進する。褒賞委員会による褒賞を行い、一年間の活動を褒賞することで次年度へのやる気につなげる。		2020年 8月 21日 委員会	
		8月 24日 第9回四役会	
		9月 3日 委員会	
		9月 7日 第10回理事会 協議	
		9月 18日 委員会	
		9月 24日 第10回四役会	
		10月 1日 委員会	
		10月 6日 第11回理事会 協議・審議	
		10月 7日 発送文書(各報告締め切り近い為、10日前に文書発送)	
		10月 8日 委員会	
		10月 31日 委員会・リハーサル	
		11月 6日 委員会・全体リハーサル(褒章委員会メンバーも含め)	
		11月 12日 委員会・例会準備	
		11月 13日 例会当日	
11月 17日 委員会・事業報告書作成			
11月 30日 第12回理事会(事業報告)			
事業所見			
例会の出席率に関しては、目標の90%には達しませんでした。24名(卒業生6名含む)の会員にご参加いただきました。報告に関しては雑談等もなく報告を聞くことができ、会員全体で会津青年会議所の取組を理解し、それぞれ報告者が一年間を検証する良い機会になったと感じました。 反省点は、最初に定めた提出期限10月31日に提出していただいた方は1名だけでした。自分も期限を守れないこともあるので強くは言えませんが会津青年会議所は期限に少しルーズだと感じました。期限を守るといふことの重要性を伝える場になればさらに良い納会になったのではないかと反省しております。			
協力団体			
特に無し			

総務委員会 2020年度事業収支決算書

(単位:円)		1月例会(新年会)			6月例会			11月例会(納会)		
項 目		予 算 額	決 算 額	差 異	予 算 額	決 算 額	差 異	予 算 額	決 算 額	差 異
(収入の部)		(収入の部)			(収入の部)			(収入の部)		
1.	基 本 財 産 運 用 益	0		0	0		0	0		0
2.	特 定 資 産 運 用 益	0		0	0		0	0		0
3.	受 取 会 費	130,000	129,200	800	63,000	28,150	34,850	18,000	17,138	862
4.	事 業 収 益	0		0	27,000	12,000	15,000	0	0	0
5.	受 取 補 助 金 等	0		0	0		0	0	0	0
6.	受 取 負 担 金	0		0	0		0	0	0	0
7.	受 取 寄 付 金	0		0	0		0	0	0	0
8.	雑 収 益	0		0	0		0	0	0	0
収入合計(1)		130,000	129,200	800	90,000	40,150	49,850	18,000	17,138	862
(支出の部)										
1.	給 料 手 当	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2.	福 利 厚 生 費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3.	旅 費 交 通 費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4.	通 信 運 搬 費	54,600	54,600	0	0	0	0	0	0	0
5.	消 耗 什 器 備 品 費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6.	消 耗 品 費	11,000	11,000	0	0	0	0	6,138	6,138	0
7.	印 刷 製 本 費	53,000	52,600	400	0	0	0	0	0	0
8.	広 報 費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9.	燃 料 費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10.	光 熱 水 料 費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11.	賃 借 料	11,000	11,000	0	0	0	0	11,000	11,000	0
12.	保 険 料	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13.	諸 謝 金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14.	租 税 公 課	0	0	0	0	0	0	0	0	0
15.	委 託 費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
16.	渉 外 費	0	0	0	89,100	39,600	49,500	0	0	0
17.	記 念 品 費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
18.	雑 費	400	0	400	0	0	0	0	0	0
19.	預 かり 金 支 出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20.	予 備 費	0	0	0	900	550	350	862	0	862
支出合計(2)		130,000	129,200	800	90,000	40,150	49,850	18,000	17,138	862
収支差額(1)-(2)		0	0	0	0	0	0	0	0	0

ひと・まち委員会

委員長 秦 一弘
副委員長 村岡 直哉
副委員長 丹治 隆宏
副委員長 栗城 宏修

スローガン

ひととふれ愛、まちを創ろう。

事業計画

2月 絵ろうそくまつり 5月 わんぱく相撲会津場所 9月 石垣を守る事業

委員長所感

本年はスローガン ひととふれ愛、まちを創ろうのもと活動してきました。2月の絵ろうそくまつりまでは例年と同じ雰囲気でありましたが、3月からコロナが襲い、わんぱく相撲は中止になり、石垣事業は縮小の形となりました。現状では接触すること、触れ合うことがリスクとなり、経済活動は縮小、各種事業も中止となっているのなかでも小規模ながら活動を継続できたことには大変意味があることだと思っています。今年度は残念ではありますがもう終わりにになります。今後の反省をもとにJC運動が続くことを期待いたします。

事業活動報告

事業名	第21回 会津絵ろうそくまつり				開催日時	2020年2月7日(金)～8日(土) 17時～21時		
参加予定人数	正会員	24名	サポーター	26名	一般	250名	協力団体	
参加人数	正会員	17名	サポーター	15名	一般	269名	参加率	全体率 100.3% 正会員参加率 70.8%
公益事業目的該当項目	4 体験活動							
事業目的及び事業概要							実施までのスケジュール及びプログラム	
会津の歴史と文化を活かしながら、人と人、地域との連携の輪をさらに広げるため、まつりの魅力と人のつながりを発信し、愛に溢れる人とまちを醸成することを目的として開催致します。 本事業はまつりを通して、絵ろうそくまつりの文化、歴史を知り、自ら作り上げるまつりの大切さを実感することで、市民が当事者意識を持ち、郷土愛を育むことを目的として開催した事業である。行政担当者以外は、来場者、参加者の全てがボランティアスタッフにより運営されている事業である。受益対象者は一般市民であり、不特定多数でない者の利益の増進への寄与を目的に掲げていない。							鶴ヶ城をメイン会場に絵ろうそくを灯し、幻想的な世界を演出する。 事業開催にあたりボランティアを募集し、まつりをサポートする。 より多くの市民の参加を促す為に、ろうそく絵付け体験教室を開催する。 実行委員会にて本年度の反省をしっかりと行い、第22回の会津絵ろうそくまつりに向けて方向性を考える。 <LOM企画> (ア) こども行灯(2月7日・8日) (イ) 絵ろうそく絵付け体験(1月26日)	
事業所見								
第21回絵ろうそくまつりを無事に終えることができ、委員会メンバーをはじめ、会議所メンバーの皆様のご協力をいただきまして本当にありがとうございました。21回目を迎えるまつりなので、内容に変化が付けにくく、歴の浅いメンバーが取り仕切る場合にはこれまでの知識の差が大きく感じることがありました。 会議所メンバーの新しい担当者の修練の場にはうってつけとは思いますが、実行委員会も市民が参画して、次世代の新しいやり方も模索していいような時期に入ってきていると思うことがあります。責任者は会議所メンバーですが、実行委員会は担当委員会を拡大して、入会予定者も参画し、まつりを通して会議所運動を知ってもらえる機会の拡大ができれば、次回のまつりも盛大に実施できると思います。重ねてお礼申し上げます。ありがとうございました。								
協力団体								
会津まつり協会、会津若松市商工会議所青年部、会津若松市観光ビューロー、会津若松市観光課								

事業活動報告

事業名	第27回わんぱく相撲あいづ場所(中止)	開催日時	2020年6月7日(日)9:00～12:30(予定)
参加予定人数	正会員 25名 サポーター 2名 一般 9名	協力団体	特になし
参加人数	正会員 0名 サポーター 0名 一般 0名	参加率	全体率 0.0% 正会員参加率 0.0%
公益事業目的該当項目 公2 青少年育成事業			
事業目的及び事業概要		実施までのスケジュール及びプログラム	
日本の国技である相撲は、品格のある礼法に則り、正々堂々、技と力を競い合う日本の誇る文化です。この日本の文化を通して、子どもたちの心身の鍛錬と健康増進を目的として、毎年わんぱく相撲は開催されています。近年、人間関係が希薄になる中で、日本の伝統文化である相撲を通し、自分が様々な人の支えにより活動ができていることを知り自分に向けられた愛を感じる機会を作るために、わんぱく相撲を開催します。競技者である大会を運営する青年会議所や相撲協会の方々ともふれあい、相撲の勝敗に関わらず、自分たちを支えてくれる周囲の人々の存在に気づき、その方々から受けている愛を他人に返せる存在になることを目的とします。		練習・稽古 練習会場 会津若松市立第六中学校(予定) 練習日程 毎週木曜日(未定)、第六中学校を使用 協力 会津相撲協会・会津相撲クラブ あいづ場所 会場:総合運動公園 相撲競技場 備考:審判 会津相撲協会	

事業所見

第27回わんぱく相撲あいづ場所は直前まで開催については、四役と相談し日時を検討しておりましたが新型コロナウイルス感染拡大で中止の判断となりました。
対象となる児童も緊急事態宣言で学校行事の日程にも煩勞され、負担が大きくなることと保護者の不安も拭えないことが中止の理由であります。
次年度も新型コロナウイルスはまだ蔓延している状況かと思いますが、次年度実施できるよう陰ながら応援致します。

協力団体

- ・会津相撲協会
- ・会津若松市
- ・各市町村教育委員会
- ・会津若松市立第六中学校
- ・ 審判、副審、サポート(まわし付け、わんぱく相撲体験、会場設営)
- ・ 会場提供
- ・ 後援 参加募集協力
- ・ 練習場所の会場提供

事業活動報告

事業名	石垣を守る事業2020	開催日時	2020年9月27日(日)9:00～12:00
参加予定人数	正会員 36名 一般 0名	協力団体	会津若松市観光ビューローまちづくり整備課
参加人数	正会員 19名 一般 0名	参加率	全体率 52.8% 正会員参加率 52.8%
公益事業目的該当項目 公1、地域事業			
事業目的及び事業概要		実施までのスケジュール及びプログラム	
鶴ヶ城石垣はソメイシノの植樹や松や杉、外来種などの樹木の根が成長と共に石垣を押し退けて「孕み」を生じていることが問題になっております。会津若松市のシンボルである鶴ヶ城の天守閣は再建した建物ですが、現存する石垣は文化財です。鶴ヶ城の石垣が破損すれば、美観が害され、貴重な文化財を失うことを防ぐために、持続的に石垣を守ることが求められます。会津若松市民の集いの場である鶴ヶ城の石垣を守る事業を行うことで、会員の郷土愛を醸成し育み、持続的に石垣の保全事業を行うために本事業を実施します		①鶴ヶ城西出丸駐車場付近の石垣のツタの除去作業を行います。A班、B班に分かれて石垣のツタの除去作業 ツタをゴミ袋に入れて指定のゴミ捨て場に運搬・廃棄する ②鶴ヶ城来場者にむけて石垣の動画を配信し、我々の活動のPRと募金活動を行う。募金箱を設置し、石垣を守る事業の動画を流して募金を行います。AとB各班から30分ごとに2名ずつブースに来てもらう。 ③会津支援学校・猪苗代支援学校箸袋かけ作業実施	

事業所見

今年度の石垣を守る事業は、新型コロナウイルス感染拡大の中、また低予算の中で、また臨時理事会での審議を頂き、理事メンバーを初め、会議所メンバーにみなさまにご迷惑をおかけした中で実施致しました。
備品の不備やタイムスケジュールの調整はありましたが、怪我や事故が無く無事に事業が終わったことに安堵しております。適切に対応してくれたメンバーの皆様のお陰と感謝しております。
4年目を迎えた本事業はコロナ渦で中止も考えましたが、規模は小さくとも実施し次年度へつなげられた事が今回の成果であると考えます。今後は活動予算の獲得の手法と5年目以降の石垣を守る事業をどうやっていくのかを、70周年を契機にみなさんと議論して頂きたいと思っております。

協力団体

外部協力者 会津若松市まちづくり整備課 一般財団法人会津若松観光ビューロー

ひと・まち 委員会 事業収支決算書

(単位:円)

項 目	絵ろうそくまつり			わんぱく相撲			石垣を守る事業		
	予 算 額	決 算 額	差 異	予 算 額	決 算 額	差 異	予 算 額	決 算 額	差 異
(収入の部)	(収入の部)			(収入の部)			(収入の部)		
1. 基 本 財 産 運 用 益			0			0			0
2. 特 定 資 産 運 用 益			0			0	48,589	48,589	0
3. 受 取 会 費			0	14,185	14,185	0			0
4. 事 業 収 益			0			0			0
5. 受 取 補 助 金 等	3,238,406	3,238,406	0			0			0
6. 受 取 負 担 金			0			0			0
7. 受 取 寄 付 金			0	25,000	25,000	0	23,290	23,290	0
8. 雑 収 益			0			0			0
収入合計(1)	3,238,406	3,238,406	0	39,185	39,185	0	71,879	71,879	0
(支出の部)	(支出の部)			(支出の部)			(支出の部)		
1. 給 料 手 当			0			0			0
2. 福 利 厚 生 費			0			0			0
3. 旅 費 交 通 費			0			0			0
4. 通 信 運 搬 費			0	420	420	0			0
5. 消 耗 什 器 備 品 費			0			0			0
6. 消 耗 品 費	2,189,421	2,189,421	0			0	10,858	10,858	0
7. 印 刷 製 本 費			0			0			0
8. 広 報 費	156,200	156,200	0	22,000	22,000	0	59,356	59,356	0
9. 燃 料 費			0			0			0
10. 光 熱 水 料 費			0			0			0
11. 賃 借 料			0			0			0
12. 保 険 料	60,060	60,060	0			0	1,665	1,665	0
13. 諸 謝 金			0			0			0
14. 租 税 公 課			0			0			0
15. 委 託 費	458,480	458,480	0			0			0
16. 渉 外 費	369,861	369,861	0	10,000	10,000	0			0
17. 記 念 品 費			0	6,765	6,765	0			0
18. 雑 費	4,384	4,384	0			0			0
19. 預 か り 金 支 出			0			0			0
20. 予 備 費			0			0			0
支出合計(2)	3,238,406	3,238,406	0	39,185	39,185	0	71,879	71,879	0
収支差額(1)-(2)	0	0	0	0	0	0	0	0	0

平成三十年度外部出向者名簿

	各会議・委員会名	会長	出向者名	任期	
1	会津若松市こどもまつり実行委員会	新井田 万壽子	秦 遠藤	1年	
2	会津若松市交通対策協議会委員	室井 照平	星 辰典	1年 4/1～3/31	総会、役員会(2回)
3	会津若松市交通対策協議会委員交通安全教育部会	室井 照平	星 辰典		
4	会津若松市民憲章推進委員会	室井 照平	明田 圭右	1年	御廟清掃
5	会津若松市民憲章推進委員会都市美化部会	室井 照平	明田 圭右		
6	暴力追放会津若松市民会議	室井 照平	辞退	1年 4/1～3/31	総会、役員会(2、3回)
7	会津若松社会福祉協議会評議員(2年)H27～H29	大橋 寛一	星 辰典	2年	
8	会津EU協会理事	竹田 秀	星 辰典	1年	会議1～2回
9	会津若松市中小企業勤労者福祉サービスセンター理事	長谷川 守夫	田中 厚	1年 4/1～3/31	会議2回
10	会津若松・磐梯地区国際観光振興推進協議会	室井照平	辞退	1年 4/1～3/31	負担金5千円
11	会津東山自然休養林保護管理協議会	室井 照平	辞退		
12	福島県豪雪地域対策連絡協議会	県 企画調整部	辞退	1年 4/1～3/31	会議2、3回
13	会津コンピューターサイエンススクール実行委員会	会津大学長	星 辰典		幹事
14	福島県クリーンふくしま運動推進協議会(2年)H29～H30	遠山 権司	星 辰典		
15	会津秋まつり実行委員会(会津まつり協会)	室井 照平	星 辰典		
16	会津広域連携観光交流推進協議会	室井 照平	辞退	1年	会議2、3回
17	会津若松市勤労青少年ホーム運営委員		田中 厚	1年 4/1～3/31	最近ない
18	会津若松観光ビューロー役員(2年)H29～H30	澁川 恵男	星 辰典	2年	
19	荒城の月音楽祭	吉田 幸代	遠藤 和輝	1年	会議3回
20	会津大学短期大学部地域活性化センター推進 H25.7.8～	会津短大学部長	明田 圭右	1年	
21	会津絵ろうそくまつり実行委員会		明田 圭右・遠藤 和輝・秦 一弘		
22	会津若松市定住・ニ地域居住推進協議会	室井 照平	星 辰典		理事長が望ましい
23	会津若松市中心市街地活性化協議会	宮森 泰弘	要検討		理事長が望ましい
24	会津若松市公園緑地協会 (2年)	小野 恵五	田中 厚	1年 4/1～3/31	総会、役員会(1、2回)
25	会津若松市国際交流協会 理事 (1年)	鈴木 健祐	鈴木 亮平	1年	総会、大会
26	若松城整備審議会 (2年) H29～H30		星 辰典		
27	教育に関する有識者 担当	本田 樹	星 辰典	2年	会議2～3回
28	会津若松市特別職報酬等審議会(2年) H28.7～H30.7	室井 照平	若林 信一	1年	会議2～3回
29	あいづ食の陣実行委員会	山際 博美	鈴木 亮平	2年	会議5回
30	社会福祉協議会地域福祉活動計画策定委員会委員	武藤 淳一	星 辰典		
31	八重顕彰事業実行委員会	宮森 泰弘	星 辰典		
32	地球にやさしいふくしま県民会議会津地方会議 H29.5～H31.4		明田 圭右	2年	会議1～2回
33	あいづ創生市民会議		田中 厚		
34	デジタル未来アート実行委員会		星 辰典	1年	副代表
35	戊辰150周年記念事業実行委員会	室井 照平	明田 圭右		副部会長
36	あいづまつり協会 理事		星 辰典		理事
37	福島県立聴覚支援学校会津校講演会		若林 信一	2年 2017-2018	理事長
38	子ども会育成会連絡協議会	新井田 万壽子	星 辰典		
39	会津若松市企画調整課 協働、男女参画室長		確認		
40	会津全国煙火競演会 監事	新城 猪ノ吉	星 辰典		幹事
41	アイツテラス実行委員会	遠藤 和輝	鈴木 亮平・若林 信一	4/1-3/31	副実行委員長、委員
42	会津ラーメンショー		遠藤 和輝	1年(4/1-3/31)	幹事(会議年3回)
43	司馬遼太郎顕彰委員会		星 辰典		副理事長
44	サムライシティプロジェクト		星 辰典		
45	まちづくり検討部会		遠藤 和輝		
46	未来会議		遠藤 和輝		

- ①各会議・委員名は正式名称に修正。
 ②会長名を記入。
 ③「通達」の欄に役員依頼文書が来た日を記入。

出向者報告

出向先名 : 公益社団法人日本青年会議所

出向先委員会名 : 渉外委員会 委員

記入者名前 : 秦 一弘

※出向者報告内容 : 出向先での活動内容、成果等の自己評価・反省点等をご記入下さい。

(成果) 一月の京都会議、二月の金沢会議と委員会に参加して、委員会メンバーとも仲良くなり、三月、四月の会頭ブロック訪問の渉外がなくなり、今日に至りました。コロナでなければ全国各地に行ける機会があったがなくなって残念でした。自分に一番あった委員会に出向させてもらったと感謝いたします

(反省) ここでもスケジュール管理が悪かった。大きく迷惑はかからないように気をつけたが一番の反省点です。

(次年度出向者へ伝えたいこと) 出向はお金と時間がかかりますが、いい機会だと思って出向してください。訪れたまちは必ず地元と違うところに目が行きます。自分の社業がそのまちではどのような雰囲気なのか感じる事ができます。他 LOM からの出向メンバーから刺激を受け。気づきが生まれます。自分への投資だと思って前向きに出向してください。

出向先名 : 公益社団法人日本青年会議所 東北地区協議会

出向先委員会名 : 東北ゼミナール委員会 委員

記入者名前 : 若林 信一

※出向者報告内容 : 出向先での活動内容、成果等の自己評価・反省点等をご記入下さい。

(成果) コロナの影響で第一回講座からWEB参加型の委員会に切り替え結いの精神溢れる人財の育成のための講座をしてきました。参加はできないものの委員長から連絡があり現状等の情報を頂いて講座の動画を見ながら勉強させていただきました。

(反省) リアルタイムでの参加が出来なく動画で見ているだけでした。提出するものにも提案もできず申し訳なかったです。

(次年度出向者へ伝えたいこと) リアルタイムでのWEB会議に参加しないと講演の内容セミナーでのディスカッションに参加できず話を完全に理解することができません。動画で見えても皆さん積極的に意見、質問をしていたので参加しないことが損だと思いました。

出向先名 : 公益社団法人日本青年会議所 東北地区 福島ブロック協議会

出向先委員会名 : 監査担当役員

記入者名前 : 明田 圭右

※出向者報告内容 : 出向先での活動内容、成果等の自己評価・反省点等をご記入下さい。

(成果) 入会6年目にして初めての出向でありながら、監査担当役員という非常に重い役職をさせていただくことになりました。新型コロナウイルス感染拡大の中、WEB会議(Zoom)を用いての会議が多くなりました。監査担当役員として、各種会議への出席、各種事業などには積極的に参加しブロック協議会の運動、活動が問題なく行われているかを確認させていただきました。これまでとは違った出向の形になりましたが、時間、お金の問題はWEBを利用することで出向をすることが、難しくはなくなると思います。

(反省) ブロックに出向した経験がないことが、監査担当役員を受けるには力量不足だったと感じます。もっと早くに出向を経験しておくことをお勧めします。

(次年度出向者へ伝えたいこと)

出向は新たな考えを持てる、非常にためになる機会です。移動時間、金銭面などもWEB利用が多くなってくるので、これまでの出向とは違い近いものになると思います。是非他のLOMのやり方やブロック協議会のやり方などLOMに取り入れるものをLOMに還元していただければと思います。出向は新たな友情ができて楽しいです。

出向先名 ：公益社団法人日本青年会議所 東北地区 福島ブロック協議会 出向先委員会名：ブロック大会実行委員会 委員 記入者名前 ：村岡 直哉
※出向者報告内容：出向先での活動内容、成果等の自己評価・反省点等をご記入下さい。 （成果）今年度、東北地区福島ブロック協議会ブロック大会実行委員会への出向を仰せつかりましたが、委員会へはなかなか参加できず思うような結果を残すことができませんでした。皆様のご期待に応える事ができず、またご迷惑をお掛けしてしまい誠に申し訳御座いません。 （次年度出向者へ伝えたいこと）私は参加できませんでしたが、出向は他のLOMメンバーと交流が持てる貴重な機会です。出向の話がきたらチャンスだと思ってぜひ受けていってください。

出向先名 ：公益社団法人日本青年会議所 東北地区 福島ブロック協議会 出向先委員会名：ふくしまの未来創造委員会 副委員長 記入者名前 ：深谷 瑞比古
※出向者報告内容：出向先での活動内容、成果等の自己評価・反省点等をご記入下さい。 （成果）コロナ禍で多くの事業が中止となったが、当初開催を予定していたJCカップ等の設営、運営のための計画や、議案書の作成に尽力できた。 （反省）参加できなかった部分も多くあるので、他のスタッフメンバーに頼りすぎたところもあった。 （次年度出向者へ伝えたいこと）自分の仕事などで、どうしても参加できないところもあると思うが、まずは自分の出向している委員会にきちんとその旨を連絡することが大事だと思う。

出向先名 ：公益社団法人日本青年会議所 東北地区 福島ブロック協議会 出向先委員会名：ふくしまの未来創造委員会 幹事 記入者名前 ：遠藤 和輝
※出向者報告内容：出向先での活動内容、成果等の自己評価・反省点等をご記入下さい。 （成果）出向では初めて、議案作成に少しだけ関わることができました。そこで感じたのは、立場によって役割は変わりますが、自分で私の役割はここまでと線を引かずにやれることをやってみることが大切だなと感じました。また、LOMの議案書とは違う形式の議案書を見たことで、事業を構築する基礎として作成する議案書に記載する内容について、いろいろと考える機会を得ることができました。（計画書の流れとか、KPIのあり方とか。） （反省）コロナで事業の中止が決まってからは、幹事という役割に甘んじ、またLOMの活動や仕事の方の動きもあり、ほとんど参加できなくなってしまいました。参加できない中でも、やるべきことに追われて、出欠の確認もまともに返信できていなかったことが一番の反省点です。どんな理由であれ、役を受けた責任を考えると、活動へ参加できるかの意思表示という最低限のコミュニケーションを取ることを放棄していたと深く反省しています。 （次年度出向者へ伝えたいこと）出向は、いつもと違う環境、立場、仲間と事業を構築するという貴重な機会です。いつもと違うからこそ、新しい気付きが必ずあります。できるかできないかよりは、この機会をどう活かすか、その時の自分にできることは何かを考えることが大切です。出向という機会（チャンス）は前向きに、そして積極的に活かしてほしいです。

出向先名 ：公益社団法人日本青年会議所 東北地区 福島ブロック協議会 出向先委員会名：アカデミー委員会 委員 記入者名前 ：栗城 宏修
※出向者報告内容：出向先での活動内容、成果等の自己評価・反省点等をご記入下さい。 （成果）JCI公式コースを通じてJCの原理原則の理解を深め、Googleのセミナーや経営デザインのセミナーで新しい価値を生み出す思考のあり方について学習しました。また、普段では知りえない他LOMの方々と交流できたことは今後のJC活動において財産になりました。 （反省）コロナ禍ということではほとんどがWebセミナーでしたが、日程調整が難しく約半分くらいの参加になってしまいました。 （次年度出向者へ伝えたいこと）1年前何もわからずにアカデミーへの出向を承諾し活動してきましたが、JCの基本を学べるいい機会だと思います。他LOMの方々も優しいですし、外に知り合いができると世界が広がります。僕は日曜しか参加できませんでしたが、できれば土・日参加できる方だとより達成感が得られるのではないかと思います。

出向先名 ：公益社団法人日本青年会議所 東北地区 福島ブロック協議会 出向先委員会名：総務委員会 委員 記入者名前 ：鈴木 亮平
※出向者報告内容：出向先での活動内容、成果等の自己評価・反省点等をご記入下さい。 （成果）出向先での活動は新春のつどい、会員会議所、委員会と参加致しました。成果としてはブロックの動きが見えたことや他LOMの方々との少しではあるものの交流出来たことが上げられます。 （反省）コロナ禍であり、委員会開催も減ってしまいオンライン参加も当LOMの活動と被ってしまい中々参加出来なかったことです。 （次年度出向者へ伝えたいこと）出向して初めてブロックの動きなどが分かる所も多いので青年会議所をよく知るためにも出向の機会は生かして欲しいです。また次年度は委員会開催など通常通り行おうと思いますので本来の他LOMとの交流も楽しんで欲しい。

会員資格審議委員会

委員長 若林 信一
副委員長 林 陵平
委員 鈴木 亮平
委員 深谷 瑞比古
委員 和泉 潤一郎
委員 下平 常貴

◆ 委員長所感

本年度は全国的にも広がっているコロナウイルス感染症の蔓延ということもあり、当初の拡大目標人数を15名としておりましたが、正会員6名、サポーター会員5名の新入会員を迎え入れることで留まりました。一人でも多くの新入会員を増やすために、入会するまでの流れを短くすることも検討しましたが、入会后なかなか活動が出来ない様では意味が無いのではないかと結論に至り、前年度と同じく1例会もしくは1事業参加と1委員会参加、入会候補者オリエンテーションのままで活動してきました。本年度の新入会員は入会直後から積極的に参加し、大いに活躍してくれたと感じております。

今年度で担った事を次年度以降の新入会員にも積極的に会員同士でコミュニケーションを図り、情報を共有しながら会員拡大に取り組む必要があると考えます。また、地域の方々から魅力ある団体だと感じていただくために、より一層運動・活動に励んでいこうと思います。

最後に、本年度会員拡大サポートをしていただいた林委員長はじめとする総務・会員拡大委員会の皆様に感謝申し上げ、委員長所感とさせていただきます。

◆ 付託

2019年10月30日 第2回模擬理事会

◆ 答申内容

2019年11月10日 第3回模擬理事会

1) 入会受付期間について

近年、入会希望者が減少している中で、会員拡大の機会を広めるためには、年間を通した会員募集活動を行うとともに、年間を通した入会受付を行う事が望ましい。ただし、青年会議所の運動期間・委員会の活動期間を考慮し柔軟な対応が必要と考える。

入会に関しては、前年度と同じく 1 例会もしくは 1 事業参加と 1 委員会参加、入会候補者オリエンテーションを通して、入会候補者が当会議所を十分に理解する事が必要である。その後、担当三役が資格審議事項を上程し、必要に応じて随時候補者の資格審議の上理事会に提出すものとする。

入会直後の会員に対しては理事メンバーでフォローし、運動の理解と継続的な参加を推進する。

2) サポーター会員の導入について

現状の定款における現役会員の定義は、正会員、賛助会員のみであり、年会費は一律 125,000 円である。青年会議所運動や活動は行いたい但年会費が足枷となり、入会できない現状があると考え。例) サラリーマン、新規事業を立ち上げて間もない起業家等。間口を広げるためにサポーター会員を導入する必要があると考える。

3) サポーター会員の定義

1、原則は正会員での入会を勧めるが、本人に正会員での入会が難しい事情がある場合にサポーター会員を勧めることとする。

- ① 新規事業を立ち上げて間もない起業家
- ② 青年会議所に興味はあるが、仮で青年会議所に加わりたい方 等
- ③ その他、やむを得ない事情があり、理事会で審議を得られた者

2、例会、総会、その他本会の事業については出席することができるが、議決権を有しない。また、本会の理事及び出向はできない。

3、年度末に三役と面談を行い、次年度正会員になるか確認を行う。サポーター会員の任期は 2 年とする。2 年を超えてサポーター会員の継続する場合は、理事会で諮り承認されれば継続できるものとする。

4) サポーター会員の年会費

1、年会費を25,000円とする。

2、支払方法について

① 入会の年は、入会した月の翌月末までに事務局へ支払うものとする。

② 2年目以降については2月末までに事務局へ支払うものとする。

褒賞委員会

委員長	明田	圭右
副委員長	遠藤	和輝
委員	鈴木	亮平
委員	田中	厚
委員	若林	信一

◆ 委員長所感

本年度は新型コロナウイルスが感染する中、例会も4月、5月と自粛する中でも、混沌の時代の中で、新たな運動の展開をしていました。ここ最近にはない、多くの新人賞をもうけさせてもらう事で、新たな意識付けをできたと感じます。活動・運動する中で、褒章があるという事を意識させることも一つの手段であると思います。新人賞を多く出せましたが、一般の部においては対象者が少ないということも会員の減少が原因であるのではないかと思います。また、各種外部での大会なども中止になったため、大会の出席率は残念な結果となりました。1年間青年会議所の運動、活動を支え実行していただいた理事の方々には褒章は出せませんが、大変お疲れ様でした。

◆ 付託

2020年 3月 6日 第4回理事会

◆ 答申内容

第1回答申 2020年 4月 6日 第5回理事会

1) 提出方法

褒章委員会が別に定める申請用紙にて申請すること

2) 資料提出期間

2020年10月19日（月）～10月30日（金）16：00まで

3) 審査

2020年10月30日（金）19：30よりJC会館にて

第2回答申 2020年11月 6日 第13回理事会

2020年10月30日締め切りの書類を、同日開催の委員会に置いて審査をし、褒

賞規定に則り、褒章委員会に提出された申請に基づき審査決定しました。第13回理事会において答申しました。

1) 審査結果

委員会賞	最優秀委員会賞	該当なし	
	優秀委員会賞	ホントに逆境乗り越えたでしょ	総務委員会
		会津っぽを実践したでしょ	事務局
努力賞	委員会メンバーの愛でしょ		ひと・まち委員会

新人賞	最優秀賞	該当なし	
	優秀賞（事務局長のこころの支えで賞）	大里 正樹	君
	努力賞（事務局長の右腕でしょ）	堺野 美将	君
	努力賞（事務局長の左腕でしょ）	松本 和也	君
	努力賞（なにかと長いっしょ）	星 直範	君
	努力賞（勢い感じるでしょ）	清水 広太	君

個人賞	最優秀賞		
	優秀賞（火が付いたでしょ）	和泉 潤一郎	君
	優秀賞（J Cも治療してるでしょ）	栗城 宏修	君

2) 審査結果発表方法

2020年11月13日（金）に行われます11月例会の納会におきまして、上記審査を行った結果を褒章委員会にて準備し、理事長に発表をお願い致します。

JC 会館管理委員会

委員長 遠藤 和輝
副委員長 田中 厚
委員 宮森 大和(OB)
委員 林 陵平

◆委員長所感

本年は、会館の管理の運用に関する答申をさせていただきました。今年度は会館周辺の草刈りなども適宜実施されました。また、会館の管理が楽になるにはどうしたらいいかということを経営委員会でも検討いただいた結果、防草シートなどを活用するなど様々な試験的な取り組みができたことが大きな成果であったと考えます。少しずつですが、よりよい会館管理ができるように、一年ごとに改善していくことをお願いしたいと思います。

◆付託

2020年3月6日 第4回理事会

◆委員会開催

2020年5月1日 WEB会議にて開催

◆答申内容

2020年5月7日 第6回理事会

1. 会館管理規定について

(ア) 会館管理規定については、変更は不要であると判断した。

2. 会館管理規定細則について

(ア) 会館管理規定細則については、変更は不要であると判断した。

3. 昨年からの申し送り事項について

(ア) 例年通りお盆時期に1回、年末に1回の会館大掃除は必要です。

(イ) 委員会や事業終了後の備品の整理整頓は、担当委員会が責任をもって行うものであるが、会員数減少に伴い、備品の後片付けは会員全体で意識をもって取り組むべきである。

(ウ) 館内遮光カーテンは、更新の必要可否を会全体で判断の上、変更が必要となれば変更をする。今年は更新しない場合でかつ更新の必要性がある場合には次年度に引継ぎ事項として申し送りすることとする。

(エ) 分煙化を進めるため、館内を禁煙とし、屋外に喫煙スペースを設けたが、外で

の喫煙は地域からのイメージが損なわれるため、喫煙スペースの場所や喫煙する際のマナーなど、最低限のルールを会として決めるべきである。

- (オ) 除雪作業に関して、できる限り会員同士で連携をして行えるように、雪が降った際の会員への連絡方法などを検討しておくべきである。
- (カ) 夏季の除草については、6月、7月、8月と最低3回は必要となる。除草剤の使用と、購入のための財源をどうするかなど、しっかりとルールを決めて、間違いなく除草作業が行われるように会としてのルール作りをするべきである。
- (キ) 今回答申された内容については、捻出可能な予算に合わせて当年度の専務及び事務局主導のもと、総務委員会にて実施する。また、次年度のへの引継ぎとして、今年決まったルールは、しっかりと次年度へも引きついでいくことが必要である。

4. 会館内利用状況について

- (ア) 自動販売機を会館の外に設置する案が出ている。会員以外の利用促進に繋がり、特に東山小学校では各種大会も行われているため、需要があると考えられる。ゴミ対策と共に移設を検討すべきである。
- (イ) 使用できない備品の整理に関して、処分方法も含めて、現在使用されていない、また今後使用する見通しのない備品については、お盆の時期と年末に行う会館大掃除の際に選別して処分することを検討すべきである。
- (ウ) 過去の議案書などの資料に関して、現時点で保存をしておく書庫や本棚が不足していると考えられるため、新たに本棚等を購入し、年代別にしっかりと保存することを検討すべきである。

5. 会館外利用状況について

- (ア) 例会時、事業時は必ず借用先に事前に連絡をし、駐車場借用書を提出して注意事項（使用時間、使用場所、禁止事項など）を会員に周知徹底する必要がある。
昨年に引き続き、こちらは、理事メンバーでしっかりと共有をして、きちんとした運用をすべきである。
- (ウ) 昨年実施した大掃除で処分方法に困ったものが会館の前に置かれている状況が長く続いていた。大掃除の際に、処分すべきものをしっかりと処分できるよう、予算も含めて計画を立てて実施すべきである。

6. その他

とくになし。

基本財産等管理委員会

委員長 鈴木 亮平

副委員長 田中 厚

副委員長 中川 健一 (OB)

委員 五十嵐弘太郎 (OB)

委員 明田 圭右

委員 林 陵平

◆ 委員長所感

はじめに、本来であれば日程調整のうえ委員会の開催をすべきところ、コロナ禍で開催が調整できず、一度開催した後はメンバーそれぞれとの協議になってしまいましたことお詫び申し上げます。

当委員会は会津青年会議所で所有する預金、建物等の資産運用、管理について協議する場として設置されております。

本年度は、特定資産の使用用途を広げ、什器備品等にも使用できるよう諸規定の変更の検討をして頂きたい旨や、会館修繕に関しまして、各委員会からの意見を理事会で図って頂き、付託があれば委員会を開催し予算組みをしていくことを協議いたしました。

今年度、委員長としての担いをいただき、自身としては基本財産等管理委員会には所属したことがなかったため、大変勉強になりました。しかし協議すべき内容もなかなか分からず、結果としてしっかり運用出来ていなかったのが現状です。次年度に引継ぎを行い、運用のあり方を示していきたいと感じました。ご協力いただいたOBはじめメンバーの皆様本当にありがとうございました。

◆ 付託

2020年3月6日 第4回理事会

◆ 答申内容

2020年 5月7日 第6回理事会

2020年12月7日 第4回臨時理事会

1) 基本財産について

基本財産は利息のみ本会計の「公益目的事業等会計」に組み入れする。

2) 特定資産について

特定資産は利息のみ本会計の「法人会計」に組み入れする。

3) 特定費用準備金について

特定費用準備金の利息において積立し当該事業に使用する。

4) 特別会員会費等について

基本財産及び特定資産の各科目の繰り入れ額は下記の通りとする。

5) その他管理運用に関する事項

2020年度内基金の動き

1) ■基本財産

2019年11月30日	残高	11,333,300円
	利息	1,136円
	積立額	0円
	取り崩し額	0円

2020年12月1日	残高	11,333,300円
------------	----	-------------

2) ■特定資産（JC会館修繕積立金）

2019年11月30日	残高	2,687,268円
	利息	269円
	積立額	120,000円
	取り崩し額	0円

2020年12月1日	残高	2,807,268円
------------	----	------------

3) ■特定費用準備資金

2019年11月30日	残高	147,460円
	利息	0円
	積立額	0円
	取り崩し額	48,589円

2020年12月1日	残高	98,871円
------------	----	---------

■特記事項

特定費用準備資金に関しましては、「石垣を守る事業」にのみ使用することとする。

4) 特別会員会費等

特になし

5) その他管理運用に関する事項

昨年度からの引継ぎとして、基本財産等管理規程第8条第一項の一部変更を図ることが提案されていた。こちらに関しては、本年度での規定変更しない。ただし、今後の運用で変更することが必要となる可能性があるので、引継ぎ事項として残すこととする。

変更を予定していた内容としては「基本財産に繰り入れるために、取り崩すことができる。」を「基本財産等に繰り入れるために、取り崩すことができる。」に変更をかけるべきではないかということであった。

また、会館修繕に関しまして、各委員会からの意見を理事会で図って頂き、付託があれば委員会を開催し予算組みをしていく。

次年度への申し送り事項と致しまして、特定資産の使用用途を広げ、什器備品等にも使用できるよう諸規定の変更の検討をして頂きたい。

70周年準備委員会

委員長	遠藤	和輝
副委員長	若林	信一
委員	鈴木	亮平
委員	伊藤	正治
委員	深谷	瑞比古
委員	林	陵平
委員	下平	常貴
委員	栗城	宏修

◆委員長所感

本年は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けたことで、4月例会は中止となり、7月例会としての開催となりました。例会の開催によって、現役会員同士で今後の青年会議所のビジョンを考えることに繋がり、創立70周年に向けた会員の意識向上、活動への意欲増進に寄与できました。70周年の式典に関する事項については、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑みての判断が必要となるため、現段階での判断は難しいと考え、来年への引継ぎとしました。できるかどうかではなく、どうやってやるのかという前向きな協議を次年度もしていただければと思います。

また、新入会員である山口太輔君、清水広太君、そして現役会員である吉田木道君にも委員会にオブザーブいただき、一緒に活動できたことは会員の意識向上につながったと考えます。一年間、関わっていただいた皆様に感謝申し上げます。

◆付託

2019年12月21日 第5回模擬理事会

◆委員会開催

2019年12月22日	WEB会議にて実施
2020年 1月24日	会津青年会議所会館にて実施
2020年 2月15日	会津青年会議所会館にて実施
2020年 3月12日	会津青年会議所会館にて実施
2020年 3月19日	会津青年会議所会館にて実施
2020年 4月 2日	会津青年会議所会館にて実施
2020年 4月 9日	会津青年会議所会館にて実施
2020年 4月16日	会津青年会議所会館にて実施
2020年 4月21日	会津青年会議所会館にて実施

2020年 5月 2日 ZOOMミーティングにて実施
2020年 5月22日 会津青年会議所会館にて実施
2020年 7月 3日 会津青年会議所会館にて実施
2020年 7月 9日 会津青年会議所会館にて実施
2020年 7月13日 7月例会開催
2020年 7月26日 会津青年会議所会館にて実施

◆答申内容

2020年 1月8日 第2回理事会

- 1) 70周年開催予定日（案）
- 2) 開催場所（案）
- 3) 記念事業の概要（案）

上記事項については、2020年10月に開催予定の第11回理事会までに委員会を開催し、適切な日程、場所、記念事業内容について討議いたします。

- 4) その他開催準備に必要と思われる事項

上記については、70周年準備委員会が主導し、2020年度の4月例会を開催する。内容については、別途理事会にて協議、審議の上実施する。

◆答申内容

2020年12月6日 第4回臨時理事会

- 1) 70周年開催予定日（案）
- 2) 開催場所（案）
- 3) 記念事業の概要（案）

上記事項については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を踏まえ、現時点では判断が難しいため、次年度への引継ぎとさせていただきます。新型コロナウイルス感染症の拡大状況や適切な感染症対策を熟慮した上で判断をお願いいたします。

- 4) その他開催準備に必要と思われる事項

特になし

9. 備品明細

品 名	数	備 品 N O .	摘 要
J C ゴンダ	1	N O . 1	
手提金庫	2	N O . 2 、 91	
置時計	2	N O . 10 、 82	記 念 品
黒板	2	N O . 11 、 39	
スチール書庫	3	N O . 14 、 56、 78	
壁掛時計	1	N O . 15	
カメラ (ヤシカエレクトロ35)	1	N O . 18	
スチールロッカー	3	N O . 20 、 21、 42	寄 贈 品
J C 旗	5	N O . 22	
国旗	9	N O . 23	
スチール書棚	2	N O . 24 、 25	
スチール書庫	5	N O . 26 、 27、 46、 48	記 念 品
計量機	2	N O . 29 、 116	
ラジオ付カセットテープレコーダー	1	N O . 31	寄 贈 品
チェックライター	1	N O . 33	
腕章	83	N O . 34	
印伴天	20	N O . 35	
会議用スチール机	2	N O . 36 、 37	記 念 品
拡声装置付演台	1	N O . 40	寄 贈 品
スチール更衣ロッカー	1	N O . 44	
賞状盆	1	N O . 47	
ワッペン帽子	12	N O . 49	
映写機 (エルモ S T -1200)	1	N O . 52	記 念 品
スチール椅子	1	N O . 54	
スチール椅子	67	N O . 55	寄 贈 品
暖房機	3	N O . 57 、 125、 126	寄 贈 品
木製机	3	N O . 58 、 93、 94	
スチール書庫	1	N O . 59	寄 贈 品
折りたたみスチール机	15	N O . 60	
応接セット	一式	N O . 63	記 念 品
スリッパ	150	N O . 64	
瞬間湯沸機	1	N O . 65	寄 贈 品
紙断裁機	1	N O . 66	寄 贈 品
クーラー	1	N O . 67	寄 贈 品
新聞架	1	N O . 69	
アルミサッシ 網戸一式	1	N O . 70	
傘立	1	N O . 71	寄 贈 品
折りたたみスチール机	2	N O . 72	寄 贈 品
案内板	1	N O . 73	記 念 品
カメラ (フジカオートフォーカス)	1	N O . 77	寄 贈 品
レターケース (7段組)	2	N O . 79 、 81	
スチール製書庫	1	N O . 80	
ビクターアンプ拡声装置	一式	N O . 83	寄 贈 品
J C 旗パネル	1	N O . 84	寄 贈 品
国旗パネル	1	N O . 85	寄 贈 品
スチール椅子	60	N O . 86	寄 贈 品
大型耐火金庫	1	N O . 86	寄 贈 品
パネル時計	1	N O . 87	寄 贈 品
拡 声 機	1	N O . 88	寄 贈 品
ネームプレート収納板	1	N O . 89	
掃除機	1	N O . 90	寄 贈 品
スクリーン	1	N O . 92	
布バリ椅子	1	N O . 95	記 念 品
携帯用テープレコーダー	1	N O . 97	
携帯用テープレコーダー	1	N O . 98	寄 贈 品
石油ストーブ	2	N O . 99 、 100	記 念 品
サンタクロース衣装	5	N O . 101	
壁掛時計	1	N O . 104	記 念 品
投票箱	1	N O . 105	
折りたたみスチール椅子	32	N O . 106	

品 名	数	備 品 NO.	摘 要
ホワイトボード	1	NO. 107	
ワードプロセッサースタンド	1	NO. 108	
回転帳簿立	1	NO. 111	
カーテン一式	19	NO. 112	
冷蔵庫	1	NO. 115	寄 贈 品
パソコンディスプレイ (H11寄贈)	1	NO. 120	寄 贈 品
パソコンプリンター	1	NO. 121	破損のため
パソコンラック	1	NO. 122	
印刷機	1	NO. 123	寄 贈 品
ビデオモニター	一式	NO. 127	
ネットワーク用ハードディスク	1	NO. 130	破損のため
カメラ (コニカ)	1	NO. 132	
OHPスクリーン	1	NO. 134	
カメラ	1	NO. 135	寄 贈 品
エアコン 応接室	1	NO. 136	寄 贈 品
レーザープリンター	1	NO. 138	寄 贈 品
ラック	1	NO. 139	寄 贈 品
アンプ	1	NO. 140	寄 贈 品
カラーテレビ	1	NO. 141	寄 贈 品
MOドライブ	1	NO. 142	
デジタルカメラ (オリンパス)	1	NO. 143	
インクジェットプリンター (CANON)	1	NO. 144	
ISDNターミナルアダプタ	2	NO. 145 、56、78	
折りたたみスチール机	1	NO. 146	寄 贈 品
テープレコーダー	1	NO. 147	
デジタルビデオカメラ一式	1	NO. 148	
パソコン (H15寄贈)	1	NO. 149	寄 贈 品
折りたたみスチール椅子	16	NO. 150	寄 贈 品
LAN折りたたみスチール机	7	NO. 151	
ICレコーダー	1	NO. 153	
パソコン 本体	1	NO. 154	寄 贈 品
パソコンディスプレイ	1	NO. 155	寄 贈 品
会議用暖房機	1	NO. 156	
プロジェクター	1	NO. 157	
トランシーバー	一式	NO. 158	
デジタルビデオ	3	NO. 159	
シュレッダー	3	NO. 160	
ネットワーク用ハードディスク (4T)	1	NO. 161	破損のため
半天 (公社) 会津青年会議所	50	NO. 162	寄 贈 品
のぼり (公社) 会津青年会議所	30	NO. 163	寄 贈 品
のぼり用ボール	30	NO. 164	寄 贈 品
外付けハードディスク	1	NO. 165	
ノートパソコン	1	NO. 166	H26寄贈品
プリンター	1	NO. 167	H26購入
一眼レフカメラ	一式	NO. 168	H27購入
外付けハードディスク	1	NO. 169	2020購入

公益社団法人 会津青年会議所

2020年度 会計決算 報告

収入の部

大 科 目	中 科 目	目 小 科 目	2020年度 予算	2020年度 修正予算	2020年度 決算	差異	摘 要	
事業活動収入	①	基本財産運用収入	基本財産利息収入	1,133	1,133	1,136	3	基本財産の受取利息
	②	特定資産運用収入	特定資産利息収入	120	120	270	150	特定資産の受取利息
	③	入金金収入	受取入金金収入	975,000	650,000	390,000	-260,000	#65,000×15人 → 10人 → 最終6人
	④	会費収入	正会員年会費収入	0	0	0	0	
			正会員年会費	2,530,000	2,530,000	2,530,000	0	#125,000×20人+中島可南子さん産休30,000円
			新入会員年会費	900,000	400,000	310,000	-90,000	1～5月入会#60,000×4人 7月入会#40,000×1人 8月入会#30,000×1人 9月入会#20,000×0人
			賛助会員会費	0	0	0	0	賛助会員なし
			特別会員会費	80,000	80,000	60,000	-20,000	#20,000×3人（2019年度卒業生4名+2018年度卒業生未払金の残2名分）長谷川、特別会員に入会せず
			サポーター会費	50,000	125,000	125,000	0	#25,000 5人（3名未収入）
			計	3,510,000	3,135,000	3,025,000	-110,000	
	⑤	事業収入	事業費繰入収入	0	0	0	0	
			登録料収入計	40,000	57,252	12,000	-45,252	
			わんぱく相撲登録料	40,000	0	0	0	500円×80人＝合計40,000円 大会中止
			ひと・まち事業	0	30,000	0	-30,000	石垣を守る事業
			事務局事業	0	15,252	0	-15,252	3月例会・10月例会 共に対内向け
			総務委員会事業	0	12,000	12,000	0	6月例会 タイム勉強会 1000円×12名（未収入）
			広告費収入	0	0	0	0	
			販売収入	0	0	0	0	
			業務受託収入	50,000	250,000	336,000	86,000	08会事務局委託費 50,000円 大相撲事務局委託料 286,000円（未収）
			家賃・会議室料収入	0	0	0	0	
			雑収入	0	0	0	0	
			計	90,000	307,252	348,000	40,748	
	⑥	補助金等収入	国庫補助金収入	0	0	0	0	
			地方公共団体補助金収入	0	5,619,000	2,074,723	-3,544,277	会津弁くうべプロジェクト 市補助金 市より2,429,000を一時預かり 決算との差額354,277が未払金 会津給ろうそくまつり実行委員会（給ろうそくまつり補助金として）
			民間補助金収入	3,000,000	3,238,406	3,238,406	0	
			地方公共団体助成金収入	0	0	0	0	
			民間助成金収入	0	0	0	0	
			計	3,000,000	8,857,406	5,313,129	-3,544,277	
	⑦	寄付金収入	寄付金収入	740,000	140,000	20,000	-120,000	石垣協賛金 700,000 会津JC応援企業 1社 × 20,000 9月例会 会費リ協賛金 120,000円
			募金収入	100,000	0	23,290	23,290	石垣募金18,290+坂本さん（むつJC）より5,000円寄付
			計	840,000	140,000	43,290	-96,710	
	⑧	雑収入	受取利息収入	8	8	8	0	本会計口座受取利息8
			その他雑収入	36,279	36,279	35,247	-1,032	JCカード還元金4,077 6/16 二瓶さんバッジ購入3,000 8/25 自動販売機28,170 11/25
			計	36,287	36,287	35,255	-1,032	
	⑨	他会計からの繰入金収入	一般会計からの繰入金収入	0	0	0	0	石垣を守る事業 企業寄付金からの前年繰越
			特別会計からの繰入金収入	147,460	0	147,460	147,460	
			基金会計からの繰入金収入	0	0	0	0	
			計	147,460	0	147,460	147,460	
		事業活動収入計		8,600,000	13,127,198	9,303,540	-3,823,658	

支出の部						
科	目	2020年度 予算	2020年度 修正予算	2020年度 決算	差異	摘 要
大 科	中 科					
小 科	目					
① 事業費支出	事業費支出					
	< 三 役 >	0	168	0	-168	4月例会 7月例会へ延期
		0	5,619,000	2,074,723	-3,544,277	ブロック大会中止一會津井くうべプロジェクト
	小計	0	5,619,168	2,074,723	-3,544,445	
	< 総務委員会 >					
		140,000	129,200	129,200	0	新年会
		10,000	40,150	40,150	0	6月例会 会員勉強会
		50,000	50,000	17,138	-32,862	11月例会（納会）
	小計	200,000	219,350	186,488	-32,862	
	< ひと・まち委員会 >					
		3,000,000	3,238,406	3,238,406	0	第21回会津絆ろうそくまつり（公益事業）
		280,000	37,280	39,185	1,905	わんぱく相撲（公益事業）中止
		1,124,000	325,000	71,879	-253,121	京都会議登録10,000円・盾3名分のみ
		0	0	0	0	会津紙工チラシ校正代 22,000円
						石垣を守る事業
	小計	4,404,000	3,600,686	3,349,470	-251,216	
	< 事務局 >					
		50,000	0	0	0	3月例会（自己成長事業）
		0	15,252	15,001	-251	10月例会 講師への郵便84×3枚
	小計	50,000	15,252	15,001	-251	
	< ブロック大会関係 >	0	0	0	0	
	< 70周年準備委員会 >	0	0	0	0	7月例会 4月例会の代わり
	小計	0	0	0	0	
	委員会運営費支出	0	0	0	0	
	事業予備費支出	0	0	0	0	
	合 計	4,654,000	9,454,456	5,625,682	-3,828,774	
② 管理費支出	給料手当	1,013,670	900,000	928,967	28,967	事務局員費（233日・基本給・残業・交通費等）
	退職給付費用	0	0	0	0	
	福利厚生費	11,827	11,827	9,471	-2,356	労働保険料
	会議費	6,300	6,300	0	-6,300	定時総会はがき代（12月25名/8月32名/126円）
	旅費交通費	97,790	0	0	0	周年関係 未実施のため
	通信運搬費	255,000	288,329	261,909	-26,420	電話電報代・年賀状・FAX代・切手代・PC等
	減価償却費	0	0	292,433	292,433	
	消耗什器備品費	0	0	0	0	
	消耗品費	132,000	130,000	77,809	-52,191	コピー・カン・コピー用紙・印鑑他
	修繕費	0	0	0	0	
	印刷製本費	260,500	243,100	259,600	16,500	コピー・紙・会員手帳・名刺・年賀状カード・リーフレット
	燃料費	45,500	47,000	29,998	-17,002	灯油代
	光熱水料費	275,000	275,000	285,927	10,927	電気・ガス・水道代
	賃借料	533,076	500,000	460,412	-39,588	地代、コピー・機リース料、AEDリース料
	保険料	47,510	47,510	47,510	0	火災保険料
	諸謝金	0	0	0	0	
	租税公課	0	0	0	0	登記料・収入印紙代
	渉外費	60,000	60,000	73,000	13,000	わんぱく・香典・祝電・御祝・協賛
	業務委託費	153,000	165,000	165,000	0	サーバ・管理費等・ALSOK・ホームページ作成運営費
	広報費	77,000	77,000	77,000	0	年賀及び一般広告代
	記念品費	0	0	0	0	
	雑費	170,032	203,566	142,197	-61,369	振込振替手数料・新聞代・初穂料
	管理・運営予備費	0	0	0	0	新入会員関連・モップ・庶代理事長備品
	計	3,138,205	2,954,632	3,111,233	156,601	
③ 負担金	支払い・協賛負担金	0	0	0	0	
	J C I 負担金	56,420	48,360	38,688	-9,672	①1,612×22名
	日本 J C 負担金	30,000	30,000	30,000	0	20年前期入会1,612×2名
	日本 J C 付加金	175,000	150,000	120,000	-30,000	基本金30,000（50人以下予定のため）
	日本 J C 出向者負担金	20,000	20,000	20,000	0	付加金⑤5,000×22人
	東北地区協議会負担金	5,000	5,000	5,000	0	20年前期入会5,000×2名
	東北地区協議会付加金	52,500	45,000	36,000	-9,000	基本金②20,000
	東北地区協議会出向者負担金	10,000	10,000	10,000	0	基本金5,000
	福島ブロック協議会負担金	35,000	35,000	35,000	0	付加金①1,500×22人
	福島ブロック協議会付加金	175,000	150,000	120,000	-30,000	20年前期入会1,500×2名
	国際協力資金	63,875	54,750	43,800	-10,950	負担金④10,000×1人
	機関誌購読料	105,000	90,000	70,500	-19,500	基本金35,000
	計	727,795	638,110	528,988	-109,122	付加金⑤5,000×22人
④ 他会計への繰入金支出	一般会計への繰入金支出	0	0	0	0	20年前期入会5,000×2名
	特別会計への繰入金支出	0	0	0	0	①1825×20人
	基金会計への繰入金支出	80,000	120,000	120,000	0	20年前期入会1,825×2名
	計	80,000	120,000	120,000	0	We Believe購読料③3,000×22名
⑤ その他支出		0	0	0	0	4月以降購読2,250×追加2名
	計	0	0	0	0	
事業活動支出計		8,600,000	13,167,198	9,385,903	-3,781,295	
事業活動収支差額		0	-40,000	-82,363	-42,363	

正味財産増減決算書事業別内訳表
公益事業会計内訳

科目名	公益目的事業①					小計	わんぱく相撲	公益目的事業②					小計	共通	公③				
	会津輪ろうそくまつり	石垣を守る事業	会津井くうべプロジェクト	共通						共通									
Ⅰ一般正味財産増減の部																			
1. 経常増減の部																			
(1)経常収益																			
基本財産運用益	0	0		0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0		
基本財産受取利息						0						0			0		0		
基本財産受取配当金						0									0		0		
基本財産受取賃貸料						0						0			0		0		
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0		
特定資産受取利息		0				0						0			0		0		
特定資産受取配当金						0						0			0		0		
特定資産受取賃貸料						0						0			0		0		
受取入金金	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0		
受取入金金						0									0		0		
受取会費	0	0	0	0	0	0	19,185	0	0	0	0	19,185	0	0	0	19,185	593,000		
正会員会費		0				0	19,185					19,185			0	19,185	247,000		
新入会員会費						0						0			0	246,000	246,000		
賛助会員会費						0						0			0		0		
特別会員会費						0						0			0		0		
サポーター会員会費						0						0			0	100,000	100,000		
事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0		
登録料収益		0				0	0					0			0		0		
懇親会費収益						0						0			0		0		
広告料収益						0						0	0	0	0		0		
販売収益						0						0			0		0		
事務局受託収益						0						0			0		0		
雑収益						0						0			0		0		
受取補助金等	3,238,406	0	2,429,000	0	0	5,667,406	0	0		0	0	0	0	0	5,667,406	0	5,667,406		
受取国庫補助金						0						0			0		0		
受取地方公共団体補助金			2,429,000			2,429,000						0			2,429,000		2,429,000		
受取民間補助金	3,238,406					3,238,406						0			3,238,406		3,238,406		
受取国庫助成金						0						0			0		0		
受取地方公共団体助成金						0						0			0		0		
受取民間助成金						0						0			0		0		
受取補助金等振替額						0						0			0		0		
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0		
受取負担金						0						0			0		0		
受取負担金振替額						0						0			0		0		
受取寄付金	0	23,290	0	0	0	23,290	20,000	0	0	0	0	20,000	0	0	43,290	0	43,290		
受取寄付金		0				0	20,000					20,000			20,000		20,000		
募金収益		23,290				23,290						0			23,290		23,290		
受取寄付金振替額						0						0			0		0		
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0		
受取利息						0						0			0		0		
有価証券運用益						0						0			0		0		
雑収益						0						0			0		0		
経常収益計	3,238,406	23,290	2,429,000	0	0	5,690,696	39,185	0	0	0	0	39,185	0	0	5,728,881	593,000	6,322,881		
(2)経常費用																			
事業費	3,238,406	71,879	2,074,723	490,825	0	5,875,933	39,185	0	0	20,930	0	60,115	0	0	5,936,048	0	5,936,048		
給料手当				181,938		181,938				7,757		7,757			189,695		189,695		
退職給付費用						0				0		0			0		0		
福利厚生費				1,855		1,855				79		79			1,934		1,934		
会議費						0				0		0			0		0		
旅費交通費				0		0				0		0			0		0		
通信運搬費	0		112,030	51,295		163,325	420			2,187		2,607			165,932		165,932		
減価償却費				57,273		57,273	0			2,442		2,442			59,715		59,715		
消耗什器備品費						0				0		0			0		0		
消耗品費	2,189,421	10,858	182,739	15,239		2,398,257				650		650			2,398,907		2,398,907		
修繕費						0				0		0			0		0		
印刷製本費						0				0		0			0		0		
燃料費						0				0		0			0		0		
光熱水料費				55,999		55,999				2,387		2,387			58,386		58,386		
賃借料	0			90,172		90,172	0			3,844		3,844			94,016		94,016		
保険料	60,060	1,665		9,305		71,030	0			397		397			71,427		71,427		
雑費金	0		110,000			110,000	0			0		0			110,000		110,000		
租税公課				0		0				0		0			0		0		
渉外費	369,861					369,861	10,000			10,000		10,000			379,861		379,861		
業務委託費	458,480	22,000	556,300			1,036,780	0			0		0			1,036,780		1,036,780		
広報費	156,200	37,356	485,004			678,560	22,000			22,000		22,000			700,560		700,560		
記念品費		0	628,650			628,650	6,765			6,765		6,765			635,415		635,415		
雑費	4,384		0	27,849		32,233	0			1,187		1,187			33,420		33,420		
管理・運営予備費						0				0		0			0		0		
負担金						0				0		0			0		0		
負担金						0				0		0			0		0		
負担金						0				0		0			0		0		
負担金						0				0		0			0		0		
経常費用計	3,238,406	71,879	2,074,723	490,825	0	5,875,933	39,185	0	0	20,930	0	60,115	0	0	5,936,048	0	5,936,048		
評価損益等調整前当期経常増減額	0	-48,589	354,277	-490,825	0	-185,237	0	0	0	-20,930	0	-20,930	0	0	-208,167	593,000	386,833		
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
当期経常増減額	0	-48,589	354,277	-490,825	0	-185,237	0	0	0	-20,930	0	-20,930	0	0	-208,167	593,000	386,833		
2. 経常外増減の部																			
(1)経常外収益																			
固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0		
建物売却益						0				0		0			0		0		
車両運搬具売却益						0				0		0			0		0		
什器備品売却益						0				0		0			0		0		
土地売却益						0				0		0			0		0		
借地権売却益						0				0		0			0		0		
電話加入権売却益						0				0		0			0		0		
固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0		
土地受贈益						0				0		0			0		0		
投資有価証券受贈益						0				0		0			0		0		
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
(2)経常外費用																			
固定資産売却損	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0		
建物売却損						0				0		0			0		0		
車両運搬具売却損						0				0		0			0		0		
什器備品売却損						0				0		0			0		0		
土地売却損						0				0		0			0		0		
借地権売却損						0				0		0			0		0		
電話加入権売却損						0				0		0			0		0		
固定資産減損損失	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0		
土地減損損失						0				0		0			0		0		
投資有価証券減損損失						0				0		0			0		0		
災害損失	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0		
災害損失						0				0		0			0		0		
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
当期一般正味財産増減額	0	-48,589	354,277	-490,825	0	-185,237	0	0	0	-20,930	0	-20,930	0	0	-208,167	593,000	386,833		
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,825,764	13,825,764		
一般正味財産期末残高	0	-48,589	354,277	-490,825	0	-185,237	0	0	0	-20,930	0	-20,930	0	0	-208,167	14,418,764	14,212,597		
Ⅱ指定正味財産増減の部																			

科目名	他① 定例会(指導力開発・能力開発・資質向上など)					他② 会員間並びに他団体との交流を図る事業等					他③ その他、本会の目的を達成するために必要な事業					小計	共通	合計
	3月例会	6月例会	10月例会	共通	小計	新年会	納会	共通	小計		7月例会		共通	小計				
I 一般正味財産増減の部																		
1. 経常増減の部																		
(1) 経常収益																		
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
基本財産受取利息					0				0					0	0	0	0	
基本財産受取配当金					0				0					0	0	0	0	
基本財産受取賃料					0				0					0	0	0	0	
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
特定資産受取利息					0				0					0	0	0	0	
特定資産受取配当金					0				0					0	0	0	0	
特定資産受取賃料					0				0					0	0	0	0	
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	180,000	180,000	
受取入会金					0				0					0	0	180,000	180,000	
受取会費	0	28,150	15,001	0	43,151	129,200	17,138	0	146,338	0	0	0	0	0	189,489	92,629	282,118	
正会員会費	0	28,150	15,001		43,151	129,200	17,138		146,338		0			0	189,489	92,629	282,118	
新入会員会費					0				0					0	0	0	0	
賛助会員会費					0				0					0	0	0	0	
特別会員会費					0				0					0	0	0	0	
サポーター会員会費					0				0					0	0	0	0	
事業収益	0	12,000	0	0	12,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12,000	0	12,000	
登録料収益		12,000			12,000				0					0	12,000	0	12,000	
懇親会費収益					0				0					0	0	0	0	
広告料収益					0				0					0	0	0	0	
販売収益					0				0					0	0	0	0	
事務局受託収益					0				0					0	0	0	0	
雑収益					0				0					0	0	0	0	
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
受取国庫補助金					0				0					0	0	0	0	
受取地方公共団体補助金					0				0					0	0	0	0	
受取民間補助金					0				0					0	0	0	0	
受取国庫助成金					0				0					0	0	0	0	
受取地方公共団体助成金					0				0					0	0	0	0	
受取民間助成金					0				0					0	0	0	0	
受取補助金等振替額					0				0					0	0	0	0	
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
受取負担金					0				0					0	0	0	0	
受取負担金振替額					0				0					0	0	0	0	
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
受取寄付金					0				0					0	0	0	0	
募金収益					0				0					0	0	0	0	
受取寄付金振替額					0				0					0	0	0	0	
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
受取利息					0				0					0	0	0	0	
基金会計からの繰入金収入					0				0					0	0	0	0	
雑収益					0				0					0	0	0	0	
経常収益計	0	40,150	15,001	0	55,151	129,200	17,138	0	146,338	0	0	0	0	0	201,489	272,629	474,118	
(2) 経常費用																		
事業費	0	40,150	15,001	108,410	163,561	129,200	17,138	187,998	334,336	0	0	0	31,332	31,332	529,229	0	529,229	
経手当				42,593	42,593			69,673	69,673				11,612	11,612	123,878		123,878	
退職給付費用				0	0			0	0				0	0	0		0	
福利厚生費				434	434			710	710				118	118	1,262		1,262	
会議費				0	0			0	0				0	0	0		0	
旅費交通費				0	0			0	0				0	0	0		0	
通信運搬費				12,009	12,009	54,600		19,643	74,243				3,274	3,274	89,526		89,526	
減価償却費				13,408	13,408			21,932	21,932				3,655	3,655	38,995		38,995	
消耗什器備品費				0	0			0	0				0	0	0		0	
消耗品費				3,568	3,568	11,000	6,138	5,836	22,974				973	973	27,515		27,515	
修繕費				0	0			0	0				0	0	0		0	
印刷製本費				0	0	52,600		0	52,600				0	0	52,600		52,600	
燃料費				0	0			0	0				0	0	0		0	
光熱水料費				13,110	13,110			21,445	21,445				3,574	3,574	38,129		38,129	
賃借料				21,110	21,110	11,000	11,000	34,531	56,531				5,755	5,755	83,396		83,396	
保険料				2,178	2,178			3,563	3,563				594	594	6,335		6,335	
謝金			15,001	0	15,001			0	0				0	0	15,001		15,001	
福祉公課				0	0			0	0				0	0	0		0	
渉外費		39,600		0	39,600			0	0				0	0	39,600		39,600	
業務委託費				0	0			0	0				0	0	0		0	
広報費				0	0	0	0	0	0				0	0	0		0	
記念品費				0	0	0	0	0	0				0	0	0		0	
雑費		550		0	550	0	0	10,665	10,665				1,777	1,777	12,992		12,992	
管理・運営予備費				0	0			0	0				0	0	0		0	
負担金				0	0			0	0				0	0	0		0	
																	0	
																	0	
																	0	
経常費用計	0	40,150	15,001	108,410	163,561	129,200	17,138	187,998	334,336	0	0	0	31,332	31,332	529,229	0	529,229	
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0	-108,410	-108,410	0	0	-187,998	-187,998	0			-31,332	-31,332	-327,740	272,629	-55,111	
基本財産評価損益等	0		0	0	0	0		0	0	0			0	0	0	0	0	
特定資産評価損益等	0		0	0	0	0		0	0	0			0	0	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	-108,410	-108,410	0	0	-187,998	-187,998	0	0	0	-31,332	-31,332	-327,740	272,629	-55,111	
2. 経常外増減の部																		
(1) 経常外収益																		
固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
建物売却益				0	0			0	0				0	0	0	0	0	
車両運搬具売却益				0	0			0	0				0	0	0	0	0	
什器備品売却益				0	0			0	0				0	0	0	0	0	
土地売却益				0	0			0	0				0	0	0	0	0	
借地権売却益				0	0			0	0				0	0	0	0	0	
電話加入権売却益				0	0			0	0				0	0	0	0	0	
固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
土地受贈益				0	0			0	0				0	0	0	0	0	
投資有価証券受贈益				0	0			0	0				0	0	0	0	0	
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(2) 経常外費用																		
固定資産売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
建物売却損				0	0			0	0				0	0	0	0	0	
車両運搬具売却損				0	0			0	0				0	0	0	0	0	
什器備品売却損				0	0			0	0				0	0	0	0	0	
土地売却損				0	0			0	0				0	0	0	0	0	
借地権売却損				0	0			0	0				0	0	0	0	0	
電話加入権売却損				0	0			0	0				0	0	0	0	0	
固定資産減損損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
土地減損損失				0	0			0	0				0	0	0	0	0	
投資有価証券減損損失				0	0			0	0				0	0	0	0	0	
災害損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
災害損失				0	0			0	0				0	0	0	0	0	
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	-108,410	-108,410	0	0	-187,998	-187,998	0	0	0	-31,332	-31,332	-327,740	272,629	-55,111	

特定資産評価損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損																		
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額																		
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅲ正味財産期末残高	0	0	0	-108,410	-108,410	0	0	-187,998	-187,998	0	0	0	-31,332	-31,332	-592,816	881,031	553,291	

正味財産増減計算書内訳

(単位 円)

科目名	公益目的事業等会計					収益事業等会計					法人会計	内部取引消去	合計
	公① 地域の発展に 寄与する事業	公② 青少年育成 事業	公③ その他公益目 的的事业	共通	小計	他① 会員の資質向 上事業	他② 会員間並びに 諸団体との交 流事業	他③ 会員の 拡大を 図る事業	共通	小計			
1 一般正味財産増減の部													
1. 経常増減の部													
(1) 経常収益													
基本財産運用益	0	0	0	1,136	1,136	0	0	0	0	0	0	0	1,136
基本財産受取利息	0	0	0	1,136	1,136	0	0	0	0	0	0	0	1,136
基本財産受取配当金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産受取賃貸料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	270	0	270
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	270	0	270
特定資産受取配当金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産受取賃貸料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0	0	180,000	180,000	210,000	0	390,000
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0	0	180,000	180,000	210,000	0	390,000
受取会費	0	19,185	0	493,000	512,185	43,151	146,336	0	92,629	282,118	2,130,697	0	3,023,000
正会員会費	0	19,185	0	247,000	266,185	43,151	146,336	0	92,629	282,118	1,981,697	0	2,530,000
新入会員会費	0	0	0	246,000	246,000	0	0	0	0	0	64,000	0	310,000
賛助会員会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別会員会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60,000	0	60,000
サポーター会員会費	0	0	0	100,000	100,000	0	0	0	0	0	25,000	0	125,000
事業収益	0	0	0	0	0	12,000	0	0	0	12,000	336,000	0	348,000
登録料収益	0	0	0	0	0	12,000	0	0	0	12,000	0	0	12,000
短期会費収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
広告料収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
販売収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事務局受託収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	336,000	0	336,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金等	5,667,406	0	0	0	5,667,406	0	0	0	0	0	-354,277	0	5,313,129
受取庫補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取地方公共団体補助金	2,429,000	0	0	0	2,429,000	0	0	0	0	0	-354,277	0	2,074,723
受取民間補助金	3,238,406	0	0	0	3,238,406	0	0	0	0	0	0	0	3,238,406
受取庫助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取地方公共団体助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取民間助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金等振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	23,290	20,000	0	0	43,290	0	0	0	0	0	0	0	43,290
受取寄付金	0	20,000	0	0	20,000	0	0	0	0	0	0	0	20,000
募金収益	23,290	0	0	0	23,290	0	0	0	0	0	0	0	23,290
受取寄付金振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35,255	0	35,255
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特別会計からの繰入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基金会計からの繰入金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35,247	0	35,247
経常収益計	5,690,696	39,185	0	494,136	6,324,017	55,151	146,336	0	272,629	474,118	2,357,945	0	9,156,080
(2) 経常費用													
事業費	5,875,933	60,115	0	0	5,936,048	163,561	334,336	31,332	0	529,229	0	0	6,465,277
給料手当	181,938	7,757	0	0	189,695	42,593	69,673	11,612	0	123,878	0	0	313,573
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	1,855	79	0	0	1,934	434	710	118	0	1,262	0	0	3,196
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	163,325	2,607	0	0	165,932	12,009	74,243	3,274	0	89,526	0	0	255,458
減価償却費	57,273	2,442	0	0	59,715	13,408	21,932	3,655	0	38,995	0	0	98,710
消耗什器備品費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	2,398,257	650	0	0	2,398,907	3,568	22,974	973	0	27,515	0	0	2,426,422
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	52,600	0	0	52,600	0	0	52,600
燃料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	55,999	2,387	0	0	58,386	13,110	21,445	3,574	0	38,129	0	0	96,515
賃借料	90,172	3,844	0	0	94,016	21,110	56,531	5,755	0	83,396	0	0	177,412
保険料	71,030	397	0	0	71,427	2,178	3,563	594	0	6,335	0	0	77,762
諸謝金	110,000	0	0	0	110,000	15,001	0	0	0	15,001	0	0	125,001
租税公課	369,861	0	0	0	379,861	39,600	0	0	0	39,600	0	0	419,461
渉外費	0	10,000	0	0	10,000	0	0	0	0	0	0	0	10,000
業務委託費	1,036,780	0	0	0	1,036,780	0	0	0	0	0	0	0	1,036,780
広報費	678,560	22,000	0	0	700,560	0	0	0	0	0	0	0	700,560
記念品費	628,650	6,765	0	0	635,415	0	0	0	0	0	0	0	635,415
雑費	32,233	1,187	0	0	33,420	550	10,665	1,777	0	12,992	0	0	46,412
管理・運営予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国際青年会議所負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日本青年会議所負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国際協力資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理費											2,800,626	0	2,800,626
給料手当											615,394	0	615,394
退職給付費用											0	0	0
福利厚生費											6,275	0	6,275
会議費											0	0	0
旅費交通費											0	0	0
通信運搬費											173,501	0	173,501
減価償却費											193,723	0	193,723
消耗什器備品費											0	0	0
消耗品費											51,543	0	51,543
修繕費											0	0	0
印刷製本費											259,600	0	259,600
燃料費											29,998	0	29,998
光熱水料費											189,412	0	189,412
賃借料											305,000	0	305,000
保険料											31,473	0	31,473
諸謝金											0	0	0
租税公課											0	0	0
渉外費											73,000	0	73,000
業務委託費											165,000	0	165,000
広報費											77,000	0	77,000
記念品費											0	0	0
雑費											100,719	0	100,719
支払い・協賛負担金											0	0	0
日本青年会議所負担金											414,688	0	414,688
国際協力資金											43,800	0	43,800
We Believe講談料											70,500	0	70,500
管理・運営予備費											0	0	0
基本財産評価増減等											0	0	0
基本財産評価増減等											0	0	0
特定資産評価増減等											0	0	0
特定資産評価増減等											0	0	0
投資有価証券評価増減等											0	0	0
投資有価証券評価増減等											0	0	0
経常費用計	5,875,933	60,115	0	0	5,936,048	163,561	334,336	31,332	0	529,229	2,800,626	0	9,265,903
評価増減等調整前当期経常増減額	-185,237	-20,930	0	494,136	387,969	-108,410	-187,998	-31,332	272,629	-55,111	-442,661	0	-109,823
基本財産評価増減等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価増減等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価増減等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	-185,237	-20,930	0	494,136	387,969	-108,410	-187,998	-31,332	272,629	-55,111	-442,661	0	-109,823

科目名	公益目的事業等会計					取組事業等会計					法人会計	内部取引消去	合計
	公① 地域の発展に 寄与する事業	公② 青少年育成 事業	公③ その他公益目 的的事业	共通	小計	他① 会員の資質向 上事業	他② 会員間並びに 諸団体との交 流事業	他③ 会員の 拡大を 図る事業	共通	小計			
2. 経常外増減の部													
(1) 経常外収益													
固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建物売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車両運搬具売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
什器備品売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土地売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
借地権売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電話加入権売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土地受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用													
固定資産売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建物売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車両運搬具売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
什器備品売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土地売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
借地権売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電話加入権売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産減損損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土地減損損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券減損損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
災害損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
災害損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-185,237	-20,930	0	494,198	387,969	-108,410	-187,998	-31,332	272,829	-55,111	-442,861	0	-109,823
一般正味財産期首残高				13,825,764	13,825,764	0	0	0	608,402	608,402	2,938,640	0	17,212,806
一般正味財産期末残高	-185,237	-20,930	0	14,319,962	14,213,733	-108,410	-187,998	-31,332	881,031	553,291	2,395,959	0	17,102,983
Ⅱ 指定正味財産増減の部													
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取国庫補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取地方公共団体補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取民間補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取国庫助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取地方公共団体助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取民間助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土地受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産評価益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産評価益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産評価損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産評価損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	-185,237	-20,930	0	14,319,962	14,213,733	-108,410	-187,998	-31,332	881,031	553,291	2,395,959	0	17,102,983

正味財産増減計算書

2020年11月30日現在

(単位:円)

科目名	当年度	前年度	増減	適用
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	1,136	1,133	3	
基本財産受取利息	1,136	1,133	3	定期預金(東邦銀行)
基本財産受取配当金			0	
基本財産受取賃貸料			0	
特定資産運用益	270	268	2	
特定資産受取利息	270	268	2	定期預金(東邦銀行)
特定資産受取配当金			0	
特定資産受取賃貸料			0	
受取入金	390,000	65,000	325,000	
受取入金	390,000	65,000	325,000	@65,000×15人 → 10人 → 最終6人
受取会費	3,025,000	3,360,000	△ 335,000	
正会員会費	2,530,000	3,250,000	△ 720,000	@125,000×20人+中島可南子さん産休30,000円
新入会員会費	310,000	50,000	260,000	1~5月入会@60,000×4人7月入会@40,000×1人8月入会@30,000×1人9月入会@20,000×0人
賛助会員会費	0	0	0	
特別会員会費	60,000	60,000	0	20,000×3人(2019年度卒業生4名・2018年度卒業生未払金(2名分)・長谷川、特別会員に未収分)
サポーター会員会費	125,000	0	0	2020年度より導入
事業収益	348,000	73,500	274,500	
登録料収益	12,000	23,500	△ 11,500	500円×80人=合計40,000円 大会中止
懇親会費収益	0	0	0	
広告料収益	0	0	0	
販売収益	0	0	0	
事務局受託収益	336,000	50,000	286,000	OB会事務委託費 50,000円大相撲事務局委託料 286,000円(未収入)
雑収益	0	0	0	
受取補助金等	5,313,129	3,366,005	1,947,124	
受取国庫補助金	0	0	0	
受取地方公共団体補助金	2,074,723	0	2,074,723	
受取民間補助金	3,238,406	3,366,005	△ 127,599	会津絵ろうそくまつり実行委員会(絵ろうそくまつり補助金として)
受取国庫助成金	0	0	0	
受取地方公共団体助成金	0	0	0	
受取民間助成金	0	0	0	
受取補助金等振替額	0	0	0	
受取負担金	0	0	0	
受取負担金	0	0	0	
受取負担金振替額	0	0	0	
受取寄付金	43,290	506,403	△ 463,113	
受取寄付金	20,000	440,000	△ 420,000	石垣協賛金 700,000 会津JC応援企業 1社 × 20,000 9月例会 傘祭り協賛金 120,000円
募金収益	23,290	66,403	△ 43,113	石垣募金18,290+坂本さん(むつJC)より5,000円寄付
受取寄付金振替額	0	0	0	
雑収益	35,255	28,263	6,992	
受取利息	8	9	△ 1	
特別会計からの繰入金収入	0			石垣を守る事業 企業寄付金からの前年繰越
雑収益	35,247	28,254	6,993	JICAカード還元金4,077 6/18二瓶さんバッシュ購入3,000 8/25自動販売機28,170 11/25
経常収益計	9,156,080	7,400,572	1,755,508	

科目名	当年度	前年度	増減	適用
(2)経常費用				
事業費	6,512,784	5,542,823	969,961	
給料手当	313,573	494,640	△ 181,067	
退職給付費用	0	0	0	
福利厚生費	3,196	10,448	△ 7,252	
会議費	0	0	0	
旅費交通費	0	33,434	△ 33,434	
通信運搬費	255,458	227,541	27,917	
減価償却費	146,217	146,217	0	
消耗什器備品費	0	59,400	△ 59,400	
消耗品費	2,426,422	2,274,072	152,350	
修繕費	0	0	0	
印刷製本費	52,600	62,510	△ 9,910	
燃料費	0	0	0	
光熱水料費	96,515	145,063	△ 48,548	
賃借料	177,412	285,272	△ 107,860	
保険料	77,762	115,967	△ 38,205	
諸謝金	125,001	83,800	41,201	
租税公課	0	0	0	
渉外費	419,461	450,980	△ 31,519	
業務委託費	1,036,780	791,808	244,972	
広報費	700,560	252,504	448,056	
記念品費	635,415	25,502	609,913	
雑費	46,412	83,665	△ 37,253	
管理・運営予備費	0	0	0	
負担金	0	0	0	
			0	
			0	
管理費	2,753,119	2,364,862	388,257	
給料手当	615,394	454,764	160,630	
退職給付費用	0	0	0	
福利厚生費	6,275	4,268	2,007	
会議費	0	0	0	
旅費交通費	0	0	0	
通信運搬費	173,501	120,816	52,685	
減価償却費	146,216	146,217	△ 1	
消耗什器備品費	0	0	0	
消耗品費	51,543	57,210	△ 5,667	
修繕費	0	0	0	
印刷製本費	259,600	256,740	2,860	
燃料費	29,998	44,700	△ 14,702	
光熱水料費	189,412	133,370	56,042	
賃借料	305,000	208,833	96,167	
保険料	31,473	19,558	11,915	
諸謝金	0	0	0	
租税公課	0	0	0	
渉外費	73,000	68,960	4,040	
業務委託費	165,000	169,257	△ 4,257	
広報費	77,000	75,600	1,400	
記念品費	0	0	0	
雑費	100,719	51,227	49,492	
管理・運営予備費	0	0	0	
負担金	528,988	553,342	△ 24,354	
基本財産評価損益等	0	0	0	
基本財産評価損益等			0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等			0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0		0	
経常費用計	9,265,903	7,907,685	1,358,218	
評価損益等調整前当期経常増減額	-109,823	-507,113	397,290	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等		0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	-109,823	-507,113	397,290	

科目名	当年度	前年度	増減	適用
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	0	0	0	
建物売却益			0	
車両運搬具売却益			0	
什器備品売却益			0	
土地売却益			0	
借地権売却益			0	
電話加入権売却益			0	
固定資産受贈益	0	0	0	
土地受贈益			0	
投資有価証券受贈益			0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産売却損	0	0	0	
建物売却損			0	
車両運搬具売却損			0	
什器備品売却損			0	
土地売却損			0	
借地権売却損			0	
電話加入権売却損			0	
固定資産減損損失	0	0	0	
土地減損損失			0	
投資有価証券減損損失			0	
災害損失	0	0	0	
災害損失			0	
経常外費用計	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	-109,823	-507,113	397,290	
一般正味財産期首残高	17,272,806	17,779,919	△ 507,113	
一般正味財産期末残高	17,162,983	17,272,806	△ 109,823	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	0	0	0	
受取国庫補助金			0	
受取地方公共団体補助金			0	
受取民間補助金			0	
受取国庫助成金			0	
受取地方公共団体助成金			0	
受取民間助成金			0	
受取負担金	0	0	0	
受取負担金			0	
受取寄付金	0	0	0	
受取寄付金			0	
固定資産受贈益	0	0	0	
土地受贈益			0	
投資有価証券受贈益			0	
基本財産評価益	0	0	0	
基本財産評価益			0	
特定資産評価益	0	0	0	
特定資産評価益			0	
基本財産評価損	0	0	0	
基本財産評価損			0	
特定資産評価損	0	0	0	
特定資産評価損			0	
一般正味財産への振替額	0	0	0	
一般正味財産への振替額			0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	17,162,983	17,272,806	△ 109,823	

2020年度貸借対照表
2020年11月30日現在

(単位:円)

科 目	今年度決算	前年度決算	増減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	274,959	77,235	197,724
立替金		0	0
未収入金	373,000	60,000	313,000
事業仮払金		0	0
その他仮払金		0	0
流動資産合計	647,959	137,235	510,724
2.固定資産			0
(1)基本財産			0
預金	11,333,300	11,333,300	0
土地	0	0	0
建物	2,660,973	2,953,406	△ 292,433
構築物	0	0	0
基本財産合計	13,994,273	14,286,706	△ 292,433
(2)特定資産			0
JC会館修繕積立金	2,807,268	2,687,268	120,000
特定費用準備資金	98,871	147,460	△ 48,589
特定資産合計	2,906,139	2,834,728	71,411
(3)その他固定資産			0
什器備品	0	0	0
出資金	0	0	0
絵画	50,000	50,000	0
その他固定資産	1	1	0
その他固定資産合計	50,001	50,001	0
資産の部合計	17,598,372	17,308,670	289,702
II 負債の部			0
1.流動負債			0
未払金	432,659	33,022	399,637
預り金	2,730	2,842	△ 112
前払い金			0
仮受金			0
流動負債合計	435,389	35,864	399,525
2.固定負債			0
事業積立資産引当金			0
固定負債合計	0	0	0
負債の部合計	435,389	35,864	399,525
III 正味財産の部			0
1.指定正味財産			0
補助金			0
寄付金			0
指定正味財産合計	0	0	0
(内、特定資産への充当額)			0
2.一般正味財産			0
一般正味財産	17,162,983	17,272,806	△ 109,823
一般正味財産合計	17,162,983	17,272,806	△ 109,823
(内、特定資産への充当額)	(内2,807,268)	(内2,226,988)	
正味財産合計	17,162,983	17,272,806	△ 109,823
当期正味財産増加額	435,389	35,864	399,525
負債及び正味財産合計	17,598,372	17,308,670	289,702

貸借対照表（内訳）

2020年11月30日現在

（単位：円）

科目	公益目的 事業会計	その他事業等 会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 資産の部					
1. 流動資産					
現金預金	0	0	647,959	0	647,959
東邦銀行一之町支店	0	0	274,959	0	274,959
未収入金（事業）	0	0	373,000	0	373,000
流動資産合計	0	0	647,959	0	647,959
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
預金	11,333,300	0		0	11,333,300
建物	2,112,813	548,160		0	2,660,973
構築物					0
基本財産合計	13,446,113	0	0	0	13,994,273
(2) 特定資産					
JC会館修繕積立金	0	0	2,807,268	0	2,807,268
事業準備積立金	98,871	0	0	0	98,871
特定資産合計	98,871	0	2,807,268	0	2,906,139
(3) その他固定資産					0
絵画			50,000		50,000
構築物			1		1
その他固定資産合計	0	548,160	50,001	0	50,001
固定資産合計	13,544,984	548,160	2,857,269	0	16,950,413
資産合計	13,544,984	548,160	3,505,228	0	17,598,372
II 負債の部					0
1. 流動負債					0
未払金			432,659		432,659
預り金			2,730		2,730
流動負債合計	0	0	435,389	0	435,389
2. 固定負債					0
固定負債合計	0	0	0	0	0
負債合計	0	0	435,389	0	435,389
III 正味財産の部					0
1. 指定正味財産					0
指定正味財産合計	0	0	0	0	0
（うち基本財産への充当額）					0
（うち特定資産への充当額）					0
2. 一般正味財産	13,544,984	548,160	3,069,839	0	17,162,983
（うち基本財産への充当額）	(内11,333,300)			0	(内11,333,300)
（うち特定資産への充当額）			(内2,807,268)	0	(内2,807,268)
正味財産合計	13,544,984	548,160	3,069,839	0	17,162,983
負債及び正味財産合計	13,544,984	548,160	3,505,228	0	17,598,372

財産目録
2020年11月30日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管		0
	預金	普通預金 東邦銀行一之町支店	運営資金として	274,959
	前払金(JC手帳、保険料前払い)			0
	退職給与引当金預金			0
	未収入金	大相撲事務局委託 6月例会参加費12名×1000 サポーター会員費	大竹、星、三宅 25,000	286,000 12,000 75,000
流動資産合計				647,959
(固定資産)	基本財産	定期預金 東邦銀行一之町支店	公益目的保有財産であり、運用益を 公益目的事業に充当している。	11,333,300
	建物	169.29㎡ 320㎡		2,660,973
	特定資産	木造亜鉛メッキ平屋建 駐車場コンクリート舗装	公益目的保有建築物として所有して 公益目的保有建築物として所有して	1
	JC会館積立金	定期預金 東邦銀行一之町支店1年	保有建築物の修繕、改築の為の 積み立て資金として管理している	2,807,268
	特別事業積立金	定期預金 東邦銀行一之町支店1年	事業実施のための積立資金として 管理している	98,871
その他の固定資産		絵画五十嵐二郎20号		50,000
固定資産合計				16,950,413
資産合計				17,598,372
(流動負債)	預り金	従業員に対するもの 翌月支払い分	職員社会保険料預り金 管理費支出費	2,730
	未払金			432,659
流動負債合計				435,389
(固定負債)	退職給与引当金			0
固定負債合計				0
負債合計				435,389
正味財産				17,162,983

財務諸表に関する注記

2020年11月30日現在

1. 継続事業の前提に関する注記
該当なし。

2. 重要な会計方針

- (1) 有価証券評価基準及び評価方法
該当なし。

- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
該当なし。

- (3) 固定資産の減価償却の方法
固定資産の減価償却は定額法により行う。

- (4) 引当金の計上基準
退職金給与引当金……現在の雇用条件を鑑み退職給与引当金は未計上とした。

- (5) キャッシュフロー計算書における資金の範囲
金の範囲には、現金預金、未収金、未払金、前受金、前受金及び立替金、預り金を含めることにしている。なお、前期及び当期末残高は7に記載するとおりである。

- (6) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 会計方針の変更

2011年度より「公益法人会計基準」(平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会)を適用する。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

単位:円

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	11,333,300	0	0	11,333,300
建物	2,953,406	0	292,433	2,660,973
駐車場	1	0	0	1
小 計	14,286,707	0	292,433	13,994,274
合 計	14,286,707	0	292,433	13,994,274
科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
JC会館積立金	2,687,268	120,000	0	2,807,268
事業準備積立金	147,460	0	53,589	93,871
小 計	2,834,728	120,000	53,589	2,901,139
合 計	2,834,728	120,000	53,589	2,901,139

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。

単位:円

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当)	(うち一般正味財産 からの充当)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
定期預金	11,333,300	0	0	0
建物	2,660,973	0	0	0
駐車場	1	0	0	0
小 計	13,994,274	0	0	0
合 計	13,994,274	0	0	0
科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当)	(うち一般正味財産 からの充当)	(うち負債に対応す る額)
特定資産				
JC会館積立金	2,807,268	0	120,000	0
事業準備積立金	93,871	0	0	0
小 計	2,901,139	0	120,000	0
合 計	2,901,139	0	120,000	0

6. 担保に供している資産
該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

科 目	取得価格	本年度償却額	減価償却累計額	当期末残高	備 考
建 物	10,317,090	0	10,317,089	1	昭和53年取得 定額法24年 残存価格5%
建 物	3,300,000	14,915	3,299,999	1	平成元年取得 (フロー増築) 定額法24年
建 物	2,814,000	106,369	2,174,234	639,766	平成12年7月取得 (トイレ増築) 定額法24年
駐車場	400,000	0	399,999	1	昭和52年取得 定額法10年 残存価格5%
建 物	4,074,993	171,149	2,053,788	2,021,205	平成21年取得 定額法24年 (フロー改修) 残存価格5%
合 計	20,906,083	292,433	18,245,109	2,660,974	

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は次のとおりである。

単位:円

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	当期末残高
預り金	2,730	0	2,730
未払金	408,285	0	408,285
合 計	411,015	0	411,015

9. 保証債務等の偶発債務
該当なし。

10. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし。

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。

単位:円

補助金の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
会津絵ろうそくまつり運営委託費	会津若松観光物産協会	0	3,238,406	3,238,406	0	残高0の為なし
飲食店応援プロジェクト	会津若松市	0	2,074,723	2,074,723	0	残高0の為なし
合 計		0	5,313,129	5,313,129	0	

12. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当なし。

13. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである。

内 容	金 額
該当なし	0
合 計	0

14. 関連当事者との取引の内容
該当なし。
15. キャッシュフロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引
該当なし。
16. 重要な後発事象
該当なし。
17. その他
該当なし。

2020年12月14日

監査報告書

公益社団法人 会津青年会議所
理事長 星 辰典

公益社団法人 会津青年会議所
外部監事 薄 敬 治

外部監事 宮 森 大 典

監 事 二 瓶 孝 文

私達は、2019年12月1日から2020年11月30日までの会計年度における会計及び事業・業務の監査を行い、以下の通り報告する。

1. 監査方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手段を用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 事業・業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査意見

- (1) 収支計算書・正味財産増減計算書・貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の金額と一致し、法人の収支状況及び財産状態を正しく表示しているものと認められる。
- (2) 事業報告書の内容は真実であると認められる。
- (3) 理事の職務執行に関する不正行為は又は法令若しくは定款に違反する重大な事項はないと認められる。

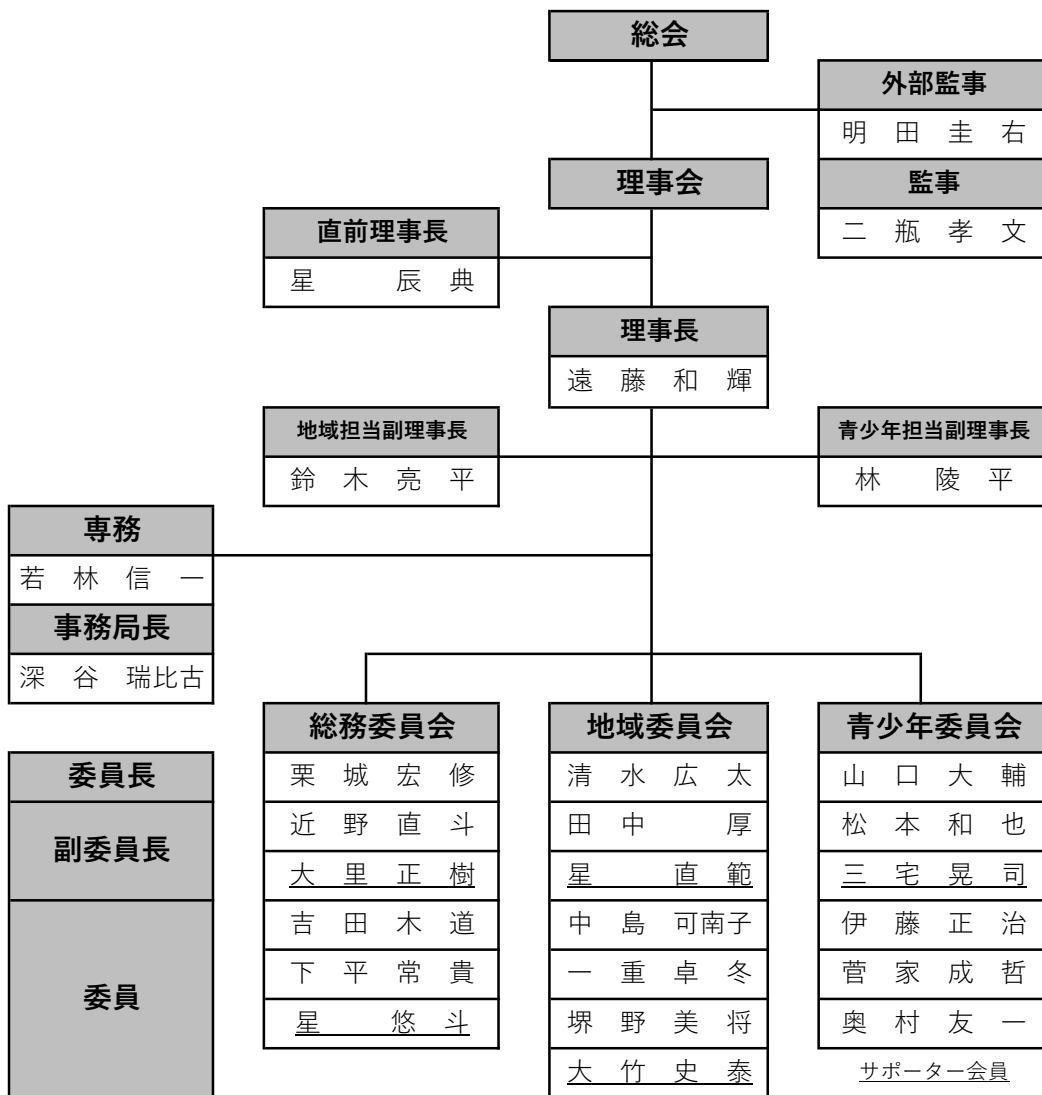
以上

公益社団法人 会津青年会議所

2021年度 事業計画・予算書

自 2020年12月 1 日

至 2021年11月30日



(公社) 日本青年会議所 東北地区 福島ブロック協議会	
副会長	二 瓶 孝 文
アカデミー委員会	
委員	堺 野 美 将
委員	松 本 和 也
ふくしまの未来創造委員会	
委員	奥 村 友 一
ブロック大会実行委員会	
委員	下 平 常 貴
組織連携推進委員会	
委員	林 陵 平
総務委員会	
副委員長	田 中 厚
幹事	鈴 木 亮 平

70周年特別委員会	
委員長	星 辰 典
副委員長	鈴 木 亮 平
副委員長	林 陵 平
副委員長	若 林 信 一
副委員長	深 谷 瑞比古
委員	栗 城 宏 修
委員	清 水 広 太
委員	山 口 大 輔

<委員会構成>

1.総務委員会

- ・総務、広報、財務
- ・総会、理事会など諸会議の運営
- ・会員に関する資料の管理

2.青少年委員会

- ・地域を牽引する人財育成事業
- ・わんぱく相撲大会
- ・70周年記念事業

3.地域委員会

- ・郷土愛を育む事業
- ・絵ろうそくまつり
- ・70周年記念事業

4.事務局

- ・渉外
- ・会員拡大

<基本方針及び事業計画>

1.会津青年会議所全体として取り組む事業

- ・創立70周年記念式典・記念事業の開催
- ・公益社団法人日本青年会議所及び東北地区協議会
福島ブロック協議会への積極的な参加、支援
- ・姉妹青年会議所との交流

2.会津青年会議所が委員会を通して取り組む事業

- ・郷土愛を育む事業
- ・地域を牽引する人財育成事業
- ・会員拡大

3.会津青年会議所が行政、他団体と協力して行う事業

- ・会津絵ろうそくまつり
- ・わんぱく相撲

理 事 長 所 信

第65代理事長 遠藤 和輝

【はじめに】

会津青年会議所は、戦後の混乱が残る昭和26年、31名の青年たちが、明るい豊かな社会の実現を志し、全国で24番目、福島県としては初めての青年会議所として発足しました。その時代から、20歳から40歳までの若者が様々な社会情勢の変化に適応した運動を展開することで、青年会議所が地域に必要とされる団体として繋いでいただきました。

70年という節目を迎える本年、奇しくも我々は、新型コロナウイルス感染症という脅威の中にあり、大きく社会が変化する時代にあります。このような状況だからこそ、若者らしい柔軟な発想で、新しいものを積極的に取り入れ、力強い推進力をもって、本会議所の信念に従った運動を展開すべきであると考えます。これこそが、明るい豊かな社会を実現するために、我々に課せられている使命であります。

我々は、設立から今日まで積み重ねられた諸先輩の情熱を引き継ぎ、次の世代に誇れる運動を会員が一丸となり取り組んでいきます。

【組織システムのアップデート】

青年会議所運動を行っていくうえで、根幹となるのが、運動の発信、会議の運営、情報の共有といった組織運営に関わる活動です。手書きで作成していた資料が現在はパソコンを使って電子データでやり取りをする時代となりました。新しい技術やサービスを活用し、よりスムーズな組織運営ができるよう、組織システムのアップデートが求められています。

前年の活動において、初めてオンラインの会議を行いました。また、各種大会もオンラインサービスを活用しての配信などに切り替えて実施されました。このように、新しい技術やサービスを積極的に活用することは、様々な状況に合わせて柔軟に対応できる組織であり続けることに繋がります。

今後、どのような困難が起ころうとも、それに対処できるようにシステムを時代に合わせてアップデートできる組織を目指します。

【何事にも挑戦できる人財を育てる】

地域を牽引する人財とは、自ら考え、学び、行動に移せる人です。

インターネットの普及により、いつ、どこでも興味があることを調べて、学ぶことができる時代となりました。また、SNSを通じて、世界中の様々な人と繋がるできるようになりました。

このような現代社会においては、様々なことに興味を持ち、目的意識を持って自ら学び、学んだことを実践することができる人こそ、地域を明るい未来に導く人財と成り得ます。こういった人財が地域に増えることで、地域には多種多様な知識や経験実績を有する人財が増え、お互いに協力し合うことでより地域を豊かにする大きな原動力となります。会津に住まう青少年は、誰でもこの地域に求められる人財となる可能性を秘めています。

我々は、地域の青少年に対して、自ら学び、考え、行動を通して多くの経験を積むこと

で、地域を牽引する人財へと成長できる機会を提供します。

【地域の未来を考える】

会津の一番の魅力は人です。そして会津に生きる人の文化は、先人が会津で續いできた暮らしの中で形成されたものです。歴史的建造物や伝統工芸品といった形あるものだけでなく、精神性や暮らしの中で生まれた文化も掘り起こし、理解を深めることが、郷土愛を育み、会津の魅力を未来へ紡いでいく地域力となります。

当たり前にあるものが、どのような経緯で作られ、そしてどんな風に受け継がれてきたのかということを知ることは、地域と真に向き合うことであり、会津の魅力を深く理解することです。さらに、ただ知るだけでなく、今ある地域の魅力を未来へどう繋げていくのかを考えることで郷土愛は深く育まれていきます。

今を生きる私たちが地域の未来を創造し、その明るい未来のために何ができるかを考える運動を展開していきます。

【多様性を受け入れ、活発な組織へ】

青年会議所は、20歳から40歳まで活動ができる組織であることで、常に組織を構成する会員が変わっていきます。つまり、新しい会員を迎え入れることで常に多様な考え方を取り入れ、新しい発想で運動を展開することができる組織であります。

多様な考え方をうまく取り入れられる組織であるためには、多様な業種や年齢の仲間を増やし、闊達な討論を通して、互いの考えを理解することが必要不可欠です。

本年は21名からのスタートとなります。少ない人数だからこそ、会員同士の繋がりを密にし、会員が一致団結することで地域を動かす大きな力を生み出すとともに、積極的に新しい仲間を増やし、新しい発想を注入できる組織を目指します。

【同志の活動から学ぶ】

青年会議所は、他の地域や同志との繋がりをつくることのできる組織です。

その一つの機会として出向があります。出向することによって、福島県内、東北地方、そして全国の同志と繋がることのできる機会が提供されています。

また、諸先輩が地域の歴史的なつながりから姉妹青年会議所として友好を深めてきた、むつと函館の地で活動を行う同志との交流の機会があります。

これらの機会は、他の地域を知り、私たちの地域に取り入れられる様々な学びを得ることのできる貴重な機会です。

この機会を積極的に活用し、自分自身、そして一緒に活動する仲間の成長につなげられる生き生きとした組織であり続けます。

【これから100年続く青年会議所であるために】

70年の歴史の中で、社会情勢が目まぐるしく変化する中でも、青年会議所は明るい豊かな地域創造を掲げて、手法は異なれど、同じ志をもって運動を展開してきました。我々の運動は終わりのなき使命であり、それを全うするためには自らも変化し、社会情勢に柔軟に対応していく必要があります。このような組織体を目指すため、本年は大きく組織改革

を行い、今後いかなる状況においても、その困難を解決する原動力となる組織として、地域にあり続けられるよう精進していきます。節目の年だからこそ、一度立ち止まり、これまでの諸先輩が繋いでくれた道を振り返るとともに、未来を見据えて、我々自身がどう変化していくのかを見つめなおす機会とします。

【最後に】

苦難はいつ何時起こるか分かりません。しかし、いつの時代も、苦難を乗り越え、より豊かな地域を実現するための原動力として、会津青年会議所は地域に求められてきました。

コロナ禍という状況においても、今できることは何か、どうやったらそれが実現できるのかと前向きに思考を巡らせ、この先10年、20年と当会議所が地域を豊かにする原動力として存在していくためのバトンを引き継いでいきます。

本年のスローガンは、「勇往邁進」としました。どんな困難にも負けず、今だからできることを自分たちで考え、積極的に取り組んでいく、その意気込みを込めてこのスローガンとしました。

諸先輩がそうだったように、我々現役も、目まぐるしく変化する社会情勢の中で、自分たちの思考をアップデートし、会津の豊かな未来創造のために、会員一同邁進していきます。

＜基本理念＞

地域に革新を
その先陣を切れ！

＜スローガン＞

勇往邁進

＜基本方針及び事業計画＞

1. 会津青年会議所全体として取り組む事業
 - ・ 創立 70 周年記念式典・記念事業の開催
 - ・ 公益社団法人日本青年会議所及び東北地区協議会
福島ブロック協議会への積極的な参加、支援
 - ・ 姉妹青年会議所との交流
2. 会津青年会議所が委員会を通して取り組む事業
 - ・ 郷土愛を育む事業
 - ・ 地域を牽引する人財育成事業
 - ・ 会員拡大
3. 会津青年会議所が行政、他団体と協力して行う事業
 - ・ 会津絵ろうそくまつり
 - ・ わんぱく相撲

＜委員会構成＞

1. 総務委員会
 - ・ 総務、広報、財務
 - ・ 総会、理事会など諸会議の運営
 - ・ 会員に関する資料の管理
2. 青少年委員会
 - ・ 地域を牽引する人財育成事業
 - ・ わんぱく相撲大会
 - ・ 70 周年記念事業
3. 地域委員会
 - ・ 郷土愛を育む事業
 - ・ 絵ろうそくまつり
 - ・ 70 周年記念事業
4. 事務局
 - ・ 渉外
 - ・ 会員拡大

総務委員会

委員長	栗城宏修
副委員長	近野直斗
副委員長	大里正樹

<スローガン>

スクラップ&ビルド ～よりスマートなJC活動の実現～

■基本方針

私たち会津青年会議所は、「明るい豊かな社会の実現」の思いを胸に地域の発展を目指し活動してきました。本年、創立70周年という記念すべき年を迎えます。今後100年続く団体であるために、今まで以上に地域に頼られ求められ、そして活気に溢れ、魅力ある組織として成長していくことが必要です。

そのためには、各委員会が効率的に活動できる環境を整え、これまでの活動を通して得た課題や反省点をフィードバックしながら無駄を省き、よりスマートなJC活動を行っていきます。私たち総務委員会は各委員会の情熱のこもった活動を支えるため、適正な資料作り、SNSを活用した情報発信、5S活動（整理・整頓・清掃・清潔・躰）、さらに新しい情報共有システムを活用して、会員がより一丸となって活動に取り組める環境を整えます。

スクラップ&ビルドの実現のために、委員会メンバーで改善点を模索しながら心をひとつにして会津青年会議所の更なる発展を目指し、邁進していきます。

■事業計画

【例会】

- (1) 新年会
- (2) 総会
- (3) 納会

【事業】

- (1) 組織システムバージョンアップ事業

【業務】

- (1) 総務
 - ①会員台帳・名簿・JC手帳の作成
 - ②管理一般（JC会館、備品、各種資料、新入会員への入会手続き業務）
 - ③各種会議の設営・セクレタリー及び議事録の作成
- (2) 広報部門
 - ①広報誌「明日のために」1月作成・発行
 - ②ホームページ、その他各種媒体（SNS等）を活用した情報の発信
 - ③各種事業における広報活動の支援

地域委員会

委員長	清水	広太
副委員長	田中	厚
副委員長	星	直範

<スローガン>

燃やせ！会津魂！

■基本方針

会津では、子どもの頃にあいづっこ宣言などの会津の精神を学ぶきっかけがあります。さらに地域の歴史、文化の背景にふれ、郷土の魅力を理解することで会津魂が醸成されていきます。しかし、大人になるにつれ郷土の魅力にふれる機会が減少しているのが現状です。

身近にあるものがどのような経緯で作られ、受け継がれてきたのかということを知り、地域の魅力を深く理解することで郷土愛が育まれます。そのためには、我々青年会議所が地域の人たちに会津の魅力とふれあえる機会を作っていくことが大切になってきます。先人たちの暮らしの中で生まれた歴史や文化を深く掘り起こすことで会津の魅力を学び、理解し、会津人として一度醸成された会津魂の再燃に繋がります。

本年度地域委員会では、事業を通して地域の人々と会津の魅力を共有できる関係を築いて、会津魂に新たな炎を灯すためアグレッシブに運動していきます。

■事業計画

【例会】

- (1) 絵ろうそくまつり（2月例会）
- (2) 石垣を守る事業（9月例会）

【事業】

- (1) 70周年記念事業・郷土愛を育む事業（7月）

青少年委員会

委員長	山口大輔
副委員長	松本和也
副委員長	三宅晃司

〈スローガン〉

熟慮断行

■基本方針

未来を創造するのは現代の青少年に他なりません。一方で、現代の青少年を取り巻く社会環境は大きく変化しております。特に情報化社会の進化が目まぐるしい環境においては、容易に様々な情報を収集することができます。

この社会変化は、青少年にとって会津が地方都市であるがために抱える情報アクセスの不便さを解消するという大きなメリットをもたらしています。しかし、そのメリットの一方で、自ら調べる方法を考える過程や、実体験として学ぶ機会が減少しているように思われます。青少年1人1人が個性を発揮し自己表現を行うためには、情報化社会の中で容易に取得できる情報をどのように活用するのか考える過程が非常に重要であると考えます。

青少年委員会では、今後ますます発展する情報化社会の中で青少年が自ら考え、行動を起こし、活躍するための思考力を養うために、実体験を通し青少年が自ら調べ学ぶことができる事業を実施していきます。

■事業計画

【例会】

- (1) 地域を牽引する人財育成事業（3月例会）
- (2) わんぱく相撲あいづ場所（5月例会）

【事業】

- (3) 70周年記念事業（8月事業）

2021年度 特別委員会

< 会員資格審議委員会 >

委員長	深 谷 瑞比古
副委員長	栗 城 宏 修
委員	近 野 直 斗
委員	吉 田 木 道

< 褒賞委員会 >

委員長	星 辰 典
副委員長	鈴 木 亮 平
副委員長	林 陵 平
委員	若 林 信 一
委員	深 谷 瑞比古

< JC 会館管理委員会 >

委員長	鈴 木 亮 平
副委員長	若 林 信 一
委員	栗 城 宏 修
委員	室 井 英 善 (OB)

< 基本財産等管理委員会 >

委員長	林 陵 平
副委員長	若 林 信 一
副委員長	栗 城 宏 修
委員	薄 敬 治 (OB)
委員	中 川 健 一 (OB)

< 70周年特別委員会 >

委員長	星 辰 典
副委員長	鈴 木 亮 平
副委員長	林 陵 平
副委員長	若 林 信 一
副委員長	深 谷 瑞比古
委員	栗 城 宏 修
委員	清 水 広 太
委員	山 口 大 輔

収入の部						
科	大 科 目	中 小 科 目	2020年度 決算	2021年度 予算	差異	摘 要
事業活動収入	① 基本財産運用収入	基本財産利息収入	1,136	1,133	-3	基本財産の受取利息
	② 特定資産運用収入	特定資産利息収入	270	267	-3	特定資産の受取利息
	③ 入会金収入	受取入会金収入	390,000	845,000	455,000	@65,000×13人
	④ 会費収入	正会員年会費収入	0	0	0	
		正会員年会費	2,530,000	2,625,000	95,000	@125,000×21人
		新入会員年会費	310,000	780,000	470,000	@60,000×13人
		賛助会員年会費	0	0	0	賛助会員なし
		特別会員年会費	60,000	100,000	40,000	@20,000×5人*
		サポーター会員費	125,000	250,000	125,000	@25,000 10人 現在5人在籍
		計	3,025,000	3,755,000	730,000	
		事業費繰入収入	0	0	0	
	⑤ 事業収入	登録料収入計	12,000	40,000	28,000	
		わんぱく相撲登録料	0	40,000	40,000	500円×80人＝合計40,000円
		青少年事業	0	0	0	
		地域事業	0	0	0	
		総務委員会事業	12,000	0	-12,000	
		広告費収入	0	0	0	
		販売売収収入	0	0	0	
		業務受託収入	336,000	50,000	-286,000	OB会事務委託費 50,000円
		家賃・会議室料収入	0	0	0	
		雑収入	0	0	0	
		計	348,000	90,000	-258,000	
	⑥ 補助金等収入	国庫補助金収入	0	0	0	
		地方公共団体補助金収入	2,074,723	1,500,000	-574,723	絵ろうそく花火 福島県催事等企画・運営支援事業補助金
		民間補助金収入	3,238,406	3,000,000	-238,406	会津絵ろうそくまつり実行委員会(絵ろうそくまつり補助金として) 第一回実行委員会より
		地方公共団体助成金収入	0	0	0	
		民間助成金収入	0	0	0	
		計	5,313,129	4,500,000	-813,129	
	⑦ 寄付金収入	寄付金収入	20,000	500,000	480,000	OB会協賛金
		募金収入	23,290	0	-23,290	
		計	43,290	500,000	456,710	
	⑧ 雑収入	受取利息収入	8	8	0	
		その他雑収入	35,247	29,721	-5,526	自動販売機
		計	35,255	29,729	-5,526	
	⑨ 他会計からの繰入金収入	一般会計からの繰入金収入	0	0	0	石
		特別会計からの繰入金収入	147,460	98,871	-48,589	石垣を守る事業 企業寄付金からの前年繰越 事業未実施により未使用
		基金会計からの繰入金収入	0	0	0	
		計	147,460	98,871	-48,589	
	事業活動収入計		9,303,540	9,820,000	516,460	

支出の部								
事業活動支出	科	中	目	2020年度	2021年度	差異	摘	要
	大	科	目	決算	予算			
	①	事業費支出	事業費支出					
			< 三 役 >	0	450,000	450,000	6月例会 70周年	
				2,074,723	0	-2,074,723	4月例会 決起集会	
			小計	2,074,723	450,000	-1,624,723		
			< 総 務 委 員 会 >					
				129,200	185,000	55,800	新年会	
				40,150	50,000	9,850	9月事業	
				17,138	60,000	42,862	11月例会（納会）	
			小計	186,488	295,000	108,512		
			< 地 域 委 員 会 >					
				3,238,406	4,500,000	1,261,594	第22回会津絵ろうそくまつり（公益事業）	
				39,185	100,000	60,815	7月事業	
				71,879	200,000	128,121	石垣を守る事業（公益事業）	
				0	0	0		
			小計	3,349,470	4,800,000	1,450,530		
			< 青 少 年 委 員 会 >					
				0	270,000	270,000	わんぱく相撲（公益事業）	
				15,001	30,000	14,999	3月例会	
				0	250,000	250,000	70周年記念事業	
			小計	15,001	550,000	534,999		
			< ブ ロ ッ ク 大 会 関 係 >	0	0	0		
			< 70 周 年 準 備 委 員 会 >	0	0	0		
			小計	0	0	0		
			委員会運営費支出	0	0	0		
			事業予備費支出	0	0	0		
			合 計	5,625,682	6,095,000	469,318		
	②	管理費支出	給 料 手 当	928,967	920,000	-8,967	事務局員費(200日・基本給・残業・交通費等)	
			退 職 給 付 費 用	0	0	0		
			福 利 厚 生 費	9,471	8,300	-1,171	労働保険料	
			会 費 議 費	0	11,088	11,088	定時総会はがき代(44名×2回×126円)	
			旅 費 交 通 費	0	0	0	会議旅費、その他調整	
			通 信 運 搬 費	261,909	290,000	28,091	電話電報代・年賀状・FAX代・切手代・PC等	
			減 価 償 却 費	292,433	0	-292,433		
			消 耗 什 器 備 品 費	0	0	0		
			消 耗 品 費	77,809	85,000	7,191	コピー・カンター・コピー用紙・印鑑他	
			修 繕 費	0	0	0	昨年度は金庫ダイヤル修繕のため	
			印 刷 製 本 費	259,600	250,000	-9,600	スロ・カン旗・会員手帳・名刺・年賀状カード・リーフレット・70周年記念誌	
			燃 料 費	29,998	35,000	5,002	灯油代	
			光 熱 水 料 費	285,927	290,000	4,073	電気・ガス・水道代	
			賃 借 料	460,412	480,000	19,588	地代、コピー機リース料、AEDリース料	
			保 険 料	47,510	47,900	390	火災保険料	
			諸 謝 金	0	0	0		
			租 税 公 課	0	5,000	5,000	登記料・収入印紙代	
			渉 外 費	73,000	70,000	-3,000	香典・祝電・御祝・協賛	
			業 務 委 託 費	165,000	162,000	-3,000	サーバ・管理費等・ALSOK・ホームページ作成運営費	
			広 報 費	77,000	80,000	3,000	年賀及び一般広告代	
			記 念 品 費	0	0	0	70周年式典	
			雑 費	142,197	189,164	46,967	振込振替手数料・新聞代・初穂料	
			管 理 ・ 運 営 予 備 費	0	0	0	新入会員関連・モップ・歴代理事長備品	
			計	3,111,233	2,923,452	-187,781		
	③	負担金	支 払 い ・ 協 賛 負 担 金	0	0	0		
			J C I 負 担 金	38,688	56,498	17,810	@1,612×34人	
			日 本 J C 負 担 金	30,000	30,000	0	基本金30,000（50人以下予定のため）	
			日 本 J C 付 加 金	120,000	170,000	50,000	付加金@5,000×34人	
			日 本 J C 出 向 者 負 担 金	20,000	20,000	0	基本金@20,000×1人	
			東 北 地 区 協 議 会 負 担 金	5,000	5,000	0	基本金5,000	
			東 北 地 区 協 議 会 付 加 金	36,000	51,000	15,000	付加金@1,500×34人	
			東 北 地 区 協 議 会 出 向 者 負 担 金	10,000	0	-10,000	負担金@10,000×1人	
			福 島 ブ ロ ッ ク 協 議 会 負 担 金	35,000	35,000	0	基本金35,000	
			福 島 ブ ロ ッ ク 協 議 会 付 加 金	120,000	170,000	50,000	付加金@5,000×34人	
			国 際 協 力 資 金	43,800	62,050	18,250	@1825×34人	
			機 関 誌 購 読 料	70,500	102,000	31,500	We Believe購読料@3,000×34人	
			計	528,988	701,548	172,560		
	④	他会計への繰入金支出	一般会計への繰入金支出	0	0	0		右
			特別会計への繰入金支出	0	0	0		
			基金会計への繰入金支出	120,000	100,000	-20,000	@20,000×5人	
			計	120,000	100,000	-20,000		
	⑤	その他支出		0	0	0		
			計	0	0	0		
		事業活動支出計		9,385,903	9,820,000	434,097		
		事業活動収支差額		-82,363	0	82,363		

正味財産増減計算書

2020年11月30日現在

(単位:円)

科目名	当年度	前年度	増減	適用
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	1,133	1,136	△ 3	
基本財産受取利息	1,133	1,136	△ 3	定期預金(東邦銀行)
基本財産受取配当金	0		0	
基本財産受取賃貸料	0		0	
特定資産運用益	267	270	△ 3	
特定資産受取利息	267	270	△ 3	定期預金(東邦銀行)
特定資産受取配当金	0		0	
特定資産受取賃貸料	0		0	
受取入金金	845,000	390,000	455,000	
受取入金金	845,000	390,000	455,000	65,000 × 13人
受取会費	3,755,000	3,025,000	730,000	
正会員会費	2,625,000	2,530,000	95,000	125,000 × 34人
新入会員会費	780,000	310,000	470,000	60,000 × 13人
賛助会員会費	250,000	125,000	125,000	25000 × 10人
特別会員会費	100,000	60,000	40,000	20,000 × 5人(令和2年卒業生)
事業収益	90,000	348,000	△ 258,000	
登録料収益	40,000	12,000	28,000	わんぱく事業
懇親会費収益	0	0	0	
広告料収益	0	0	0	
販売収益	0	0	0	
事務局受託収益	50,000	336,000	△ 286,000	OB会 業務委託費
雑収益	0	0	0	
受取補助金等	4,500,000	5,313,129	△ 813,129	
受取国庫補助金	0	0	0	
受取地方公共団体補助金	1,500,000	2,074,723	△ 574,723	福島県催事等企画・運営 支援事業補助金
受取民間補助金	3,000,000	3,238,406	△ 238,406	絵ろうそくまつり
受取国庫助成金	0	0	0	
受取地方公共団体助成金	0	0	0	
受取民間助成金	0	0	0	企業協賛
受取補助金等振替額	0	0	0	
受取負担金	0	0	0	
受取負担金	0	0	0	
受取負担金振替額	0	0	0	
受取寄付金	500,000	43,290	456,710	
受取寄付金	500,000	20,000	480,000	70周年寄付金
募金収益	0	23,290	△ 23,290	
受取寄付金振替額	0	0	0	
雑収益	128,600	35,255	93,345	
受取利息	8	8	0	
特別会計からの繰入金収入	98,871	0	98,871	石垣を守る事業 企業寄付金からの前年繰越
雑収益	29,721	35,247	△ 5,526	
経常収益計	9,820,000	9,156,080	663,920	

科目名	当年度	前年度	増減	適用
(2) 經常費用				
事業費	7,376,763	6,512,784	863,979	
給料手当	521,456	313,573	207,883	
退職給付費用	0	0	0	
福利厚生費	4,704	3,196	1,508	
会議費	0	0	0	
旅費交通費	105,000	0	105,000	
通信運搬費	254,463	255,458	△ 995	
減価償却費	0	146,217	△ 146,217	
消耗什器備品費	20,000	0	20,000	
消耗品費	2,623,160	2,426,422	196,738	
修繕費	0	0	0	
印刷製本費	295,000	52,600	242,400	
燃料費	0	0	0	
光熱水料費	164,373	96,515	67,858	
賃借料	493,964	177,412	316,552	
保険料	107,150	77,762	29,388	
諸謝金	42,400	125,001	△ 82,601	
租税公課	0	0	0	
渉外費	334,000	419,461	△ 85,461	
業務委託費	1,713,400	1,036,780	676,620	
広報費	318,100	700,560	△ 382,460	
記念品費	139,800	635,415	△ 495,615	
雑費	239,793	46,412	193,381	
管理・運営予備費	0	0	0	
負担金	0	0	0	
			0	
			0	
管理費	2,343,237	2,753,119	△ 409,882	
給料手当	398,544	615,394	△ 216,850	
退職給付費用	0	0	0	
福利厚生費	3,596	6,275	△ 2,679	
会議費	11,088	0	11,088	
旅費交通費	0	0	0	
通信運搬費	125,627	173,501	△ 47,874	
減価償却費	0	146,216	△ 146,216	
消耗什器備品費	0	0	0	
消耗品費	36,822	51,543	△ 14,721	
修繕費	0	0	0	
印刷製本費	250,000	259,600	△ 9,600	
燃料費	35,000	29,998	5,002	
光熱水料費	125,627	189,412	△ 63,785	
賃借料	207,936	305,000	△ 97,064	
保険料	20,750	31,473	△ 10,723	
諸謝金	0	0	0	
租税公課	5,000	0	5,000	
渉外費	70,000	73,000	△ 3,000	
業務委託費	162,000	165,000	△ 3,000	
広報費	80,000	77,000	3,000	
記念品費	0	0	0	
雑費	109,699	100,719	8,980	
管理・運営予備費	0	0	0	
負担金	701,548	528,988	172,560	
基本財産評価損益等	0	0	0	
基本財産評価損益等			0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等			0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0		0	
經常費用計	9,720,000	9,265,903	454,097	
評価損益等調整前当期經常増減額	100,000	-109,823	209,823	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等		0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期經常増減額	100,000	-109,823	209,823	

科目名	当年度	前年度	増減	適用
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
固定資産売却益	0	0	0	
建物売却益			0	
車両運搬具売却益			0	
什器備品売却益			0	
土地売却益			0	
借地権売却益			0	
電話加入権売却益			0	
固定資産受贈益	0	0	0	
土地受贈益			0	
投資有価証券受贈益			0	
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
固定資産売却損	0	0	0	
建物売却損			0	
車両運搬具売却損			0	
什器備品売却損			0	
土地売却損			0	
借地権売却損			0	
電話加入権売却損			0	
固定資産減損損失	0	0	0	
土地減損損失			0	
投資有価証券減損損失			0	
災害損失	0	0	0	
災害損失			0	
経常外費用計	0	0	0	
他会計振替額	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	100,000	-109,823	209,823	
一般正味財産期首残高	16,847,891	17,272,806	△ 424,915	
一般正味財産期末残高	16,947,891	17,162,983	△ 215,092	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	0	0	0	
受取国庫補助金			0	
受取地方公共団体補助金			0	
受取民間補助金			0	
受取国庫助成金			0	
受取地方公共団体助成金			0	
受取民間助成金			0	
受取負担金	0	0	0	
受取負担金			0	
受取寄付金	0	0	0	
受取寄付金			0	
固定資産受贈益	0	0	0	
土地受贈益			0	
投資有価証券受贈益			0	
基本財産評価益	0	0	0	
基本財産評価益			0	
特定資産評価益	0	0	0	
特定資産評価益			0	
基本財産評価損	0	0	0	
基本財産評価損			0	
特定資産評価損	0	0	0	
特定資産評価損			0	
一般正味財産への振替額	0	0	0	
一般正味財産への振替額			0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	0	0	0	
指定正味財産期末残高	0	0	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	16,947,891	17,162,983	△ 215,092	

正味財産増減計算書内訳

(単位 円)

科目名	公益目的事業等会計						収益事業等会計						法人会計	内部取引消去	合計
	公① 地域の発展 に寄与する事 業	公② 青少年育成 事業	公③ その他公益目 的事業	共通	小計		他① 会員の資質向 上事業	他② 会員間並びに 諸団体との交 流事業	他③ 会員の 拡大を 図る事業	共通	小計				
1 一般正味財産増減の部															
1. 経常増減の部															
(1) 経常収益															
基本財産運用益	0	0	0	1,133	1,133	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,133
基本財産受取利息	0	0	0	1,133	1,133	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,133
基本財産受取配当金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産受取賃料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	267	0	267
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	267	0	267
特定資産受取配当金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産受取賃料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	292,500	292,500	552,500	0	0	845,000
受取入会金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	292,500	292,500	552,500	0	0	845,000
受取会費	151,129	480,000	0	1,150,000	1,781,129	80,000	245,000	0	100,000	425,000	1,548,871	0	0	0	3,755,000
正会員会費	151,129	480,000	0	950,000	1,581,129	80,000	245,000	0	50,000	375,000	668,871	0	0	0	2,625,000
新入会員会費	0	0	0	200,000	200,000	0	0	0	50,000	50,000	530,000	0	0	0	780,000
賛助会員会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	250,000	0	0	0	250,000
特別会員会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100,000	0	0	0	100,000
事業収益	0	40,000	0	0	40,000	0	0	0	0	0	0	50,000	0	0	90,000
登録料収益	0	40,000	0	0	40,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40,000
広告料収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
販売収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事務局受託収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	50,000	0	0	50,000
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金等	4,500,000	0	0	0	4,500,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,500,000
受取国庫補助金	1,500,000	0	0	0	1,500,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,500,000
受取地方公共団体補助金	3,000,000	0	0	0	3,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,000,000
受取民間補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取国庫助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取地方公共団体助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取民間助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取補助金等振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	500,000	0	0	0	500,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	500,000
受取寄付金	500,000	0	0	0	500,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	500,000
募金収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	98,871	0	0	0	98,871	0	0	0	0	0	0	29,721	0	0	128,600
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	0	0	8
基金会計からの繰入金収	98,871	0	0	0	98,871	0	0	0	0	0	0	0	0	0	98,871
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29,721	0	0	29,721
経常収益計	5,250,000	520,000	0	1,151,133	6,921,133	80,000	245,000	0	392,500	717,500	2,181,367	0	0	0	9,820,000
(2) 経常費用															
事業費	5,645,746	1,085,463	0	0	6,731,209	221,451	424,103	0	0	645,554	0	0	0	0	7,376,763
給料手当	161,000	230,046	0	0	391,046	57,546	72,864	0	0	130,410	0	0	0	0	521,456
退職給付費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	1,453	2,075	0	0	3,528	519	657	0	0	1,176	0	0	0	0	4,704
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費	0	105,000	0	0	105,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	105,000
通信運搬費	58,550	72,515	0	0	131,065	18,140	105,258	0	0	123,398	0	0	0	0	254,463
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗什器備品費	0	20,000	0	0	20,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,000
消耗品費	2,484,395	61,254	0	0	2,545,649	15,317	62,194	0	0	77,511	0	0	0	0	2,623,160
修繕費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費	250,000	0	0	0	250,000	0	45,000	0	0	45,000	0	0	0	0	295,000
燃料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
光熱水料費	50,750	72,515	0	0	123,265	18,140	22,988	0	0	41,108	0	0	0	0	164,373
賃借料	266,600	137,324	0	0	403,924	30,024	60,016	0	0	90,040	0	0	0	0	493,964
保険料	48,383	51,977	0	0	100,360	2,996	3,794	0	0	6,790	0	0	0	0	107,150
諸謝金	32,400	10,000	0	0	42,400	0	0	0	0	0	0	0	0	0	42,400
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
渉外費	300,000	34,000	0	0	334,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	334,000
業務委託費	1,673,400	0	0	0	1,673,400	40,000	0	0	0	40,000	0	0	0	0	1,713,400
広報費	158,600	115,000	0	0	273,600	29,500	15,000	0	0	44,500	0	0	0	0	318,100
記念品費	50,000	70,000	0	0	120,000	0	19,800	0	0	19,800	0	0	0	0	139,800
雑費	110,215	103,757	0	0	213,972	9,269	16,552	0	0	25,821	0	0	0	0	239,793
管理・運営予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国際青年会議所負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日本青年会議所負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国際協力資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
管理・運営予備費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産評価損益等												2,343,237	0	0	2,343,237
基本財産評価損益等												398,544	0	0	398,544
特定資産評価損益等												0	0	0	0
特定資産評価損益等												3,596	0	0	3,596
投資有価証券評価損益等												11,088	0	0	11,088
投資有価証券評価損益等												0	0	0	0
経常費用計	5,645,746	1,085,463	0	0	6,731,209	221,451	424,103	0	0	645,554	2,343,237	0	0	0	9,720,000
評価損益等調整前当期経常増減額	-395,746	-565,463	0	1,151,133	189,924	-141,451	-179,103	0	392,500	71,946	-161,870	0	0	0	100,000
基本財産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	-395,746	-565,463	0	1,151,133	189,924	-141,451	-179,103	0	392,500	71,946	-161,870	0	0	0	100,000

科目名	公益目的事業等会計					収益事業等会計					法人会計	内部取引消去	合計
	公① 地域の発展 に寄与する事 業	公② 青少年育成 事業	公③ その他公益 目的事業	共通	小計	他① 会員の資質 向上事業	他② 会員間並び に諸団体との 交流事業	他③ 会員の 拡大を 図る事業	共通	小計			
2. 経常外増減の部													
(1) 経常外収益													
固定資産売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建物売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車両運搬具売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
什器備品売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土地売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
借地権売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電話加入権売却益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土地受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用													
固定資産売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
建物売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車両運搬具売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
什器備品売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土地売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
借地権売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電話加入権売却損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産減損損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土地減損損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券減損損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
災害損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
災害損失	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-395,746	-565,463	0	1,151,133	189,924	-141,451	-179,103	0	392,500	71,946	-161,870	0	100,000
一般正味財産期首残高	0	0	0	14,607,076	14,607,076	0	0	0	846,367	846,367	1,394,448	0	16,847,891
一般正味財産期末残高	-395,746	-565,463	0	15,758,209	14,797,000	-141,451	-179,103	0	1,238,867	918,313	1,232,578	0	16,947,891
II 指定正味財産増減の部													
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取国庫補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取地方公共団体補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取民間補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取国庫助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取地方公共団体助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取民間助成金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
固定資産受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
土地受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
投資有価証券受贈益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産評価益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産評価益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産評価損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産評価損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産評価損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	-395,746	-565,463	0	15,758,209	14,797,000	-141,451	-179,103	0	1,238,867	918,313	1,232,578	0	16,947,891

正味財産増減決算書事業別内訳表
公益事業会計内訳

科目名	公益目的事業A					公益目的事業B					公益目的事業C					公益目的事業D				
	地域事業 (7月例金)	地域事業 (石垣生等事業)	三役7周年 式典費	共通	小計	地域事業 (7月例金)	地域事業 (石垣生等事業)	三役7周年 式典費	共通	小計	地域事業 (7月例金)	地域事業 (石垣生等事業)	三役7周年 式典費	共通	小計	地域事業 (7月例金)	地域事業 (石垣生等事業)	三役7周年 式典費	共通	小計
1 一般正味財産増減の部																				
1 経常増減の部																				
(1) 経常収益																				
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産受取配当金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産受取賃貸料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産受取配当金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産受取賃貸料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	0
正会員会費	0	100,000	1,129	50,000	0	0	151,129	230,000	250,000	0	0	480,000	0	0	0	631,129	1,150,000	1,781,129	0	

科目名	3月期金	9月事業	4月期金	他1) 定額金(指導力開発・能力開発・資質向上など)	共通	小計	他2) 寄附期間中1に他団体との交流を図る事業等	共通	小計	他3) 寄附拡大事業等	共通	小計	共通	合計
1. 一般正味財産増減の部														
1. 経常増減の部														
(1) 経常収益														
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本財産受取利息						0						0	0	0
基本財産受取配当金						0						0	0	0
基本財産受取賃貸料						0						0	0	0
特定資産受取利息						0						0	0	0
特定資産受取配当金						0						0	0	0
特定資産受取賃貸料						0						0	0	0
受取入金金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	292,500	292,500
受取金	30,000	50,000	0	0	0	80,000	185,000	80,000	0	245,000	0	325,000	100,000	425,000
正味剰余金	30,000	50,000				50,000	185,000	80,000	245,000			325,000	50,000	375,000
新入会費						0						0	50,000	50,000
賛助会費						0						0	0	0
特別会費						0						0	0	0
事業収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
登録料収益						0						0	0	0
報酬金収益						0						0	0	0
広告料収益						0						0	0	0
販売収益						0						0	0	0
事務局受託収益						0						0	0	0
雑収益						0						0	0	0
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取国庫補助金						0						0	0	0
受取地方公共団体補助金						0						0	0	0
受取民間補助金						0						0	0	0
受取国庫助成金						0						0	0	0
受取地方公共団体助成金						0						0	0	0
受取民間助成金						0						0	0	0
受取補助金等振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取負担金						0						0	0	0
受取負担金振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金						0						0	0	0
受取寄付金振替額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取利息						0						0	0	0
基金金許からの繰入金収入						0						0	0	0
雑収益						0						0	0	0
経常収益計	30,000	50,000	0	0	0	80,000	185,000	80,000	0	245,000	0	325,000	392,500	717,500
(2) 経常費用														
事業費	30,000	50,000	0	0	0	141,451	221,451	185,000	80,000	0	178,103	424,103	0	645,554
給料手当						57,546	57,546					72,884	130,410	130,410
退職給付費用						57,546								